
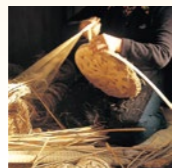



【例会運営委員会】組合員例会 & セミナー
①「地域の課題がビジネスのヒントになる」
②「印刷が仕掛ける地域連携ブランド戦略」



【新年のご挨拶】
必要な情報を必要な人に
【経営合理化委員会】作道印刷(株)
経営セミナー & 工場見学会

ホームページに掲載「プリオのひろば」開設!
 **大阪府印刷工業組合**
<http://osaka-pia.or.jp/>



 **大阪のワザ!**
大阪府知事指定 伝統工芸品
「深江の菅細工」

1

2018

プリオ「大阪の印刷」1月号

2018年(平成30年)1月1日発行
第64巻第1号 通巻第712号
発行所/大阪府印刷工業組合
大阪府東淀川区中野町4-4-2

発行人/作道孝行
電話06-6353-6005

定価300円(税別)



OSPマシナリー株式会社

シール・ラベル印刷 機械のナンバーワン メーカーへ。

シール・ラベル印刷の競争力は、印刷機械の性能によって決まります。私たちは、高性能機械の開発やメンテナンス対応の迅速化を通じて、お客様の競争力向上の一翼を担い、発展に協力していきます。



安全な機械の提供を 心がけて。

印刷機器を扱う経験の浅いオペレーターや女性、誰でも安全に使える機械を提供できるように、設計・検査を進めています。

商号 OSPマシナリー株式会社
代表者 代表取締役社長 松本 秀樹
所在地 大阪府大阪市天王寺区味原本町6番8号4F
創業 2011年
事業内容 印刷周辺機器の製造・開発、およびメンテナンス業務。

OSPグループの使命、それは期待を超えること。



株式会社OSPホールディングス 大阪シーリング印刷株式会社 OSPアドバンス株式会社 OSPマシナリー株式会社
株式会社OSPトレーディング OSP富士包装株式会社 OSPゴールドシー株式会社

Primark America Corporation 大阪希琳閣印刷(苏州)有限公司 OSP(THAILAND)CO.,LTD. OSP LABEL(THAILAND)CO.,LTD.

あけましておめでとございます。平素は、組合活動でお世話になり誠にありがとうございます。さて、新しい年を迎え、印刷業界を取り巻く環境も、部分的には回復の兆しがあるものの、企業間の優勝劣敗がさらに進み、変化できない企業にとっては厳しい状況が今年も続くものと思われ



必要な情報を
必要な人に

大阪府印刷工業組合
理事長 作道 孝行

そんななか、大印工組では一昨年より「存在価値を高めるための変化を支援する」をスローガンに、組合員各社の市場における存在価値を高めるための変化を支援する事業運営を進めているところでございます。しかし、最近では組合の事業も多岐にわたり、役員でさえ把握しきれないところもあるのが現状です。そういう状況ではせっかくいいことをやっているのに、皆さまに理解してもらえず、結果、皆さまにとってのメリットにはならないわけ

CONTENTS

- 2 【新年のご挨拶】
- 4 【例会レポート】組合員例会 & セミナー
- 8 【経営合理化委員会】経営セミナー & 工場見学会 (作道印刷(株))
- 10 【組織サービス委員会】労務セミナー
- 11 【広報特別委員会】女性のための「秋の酒話会」
- 12 【委員会レポート】
- 14 【近畿地区印刷協議会】各府県工組 開催イベント(H30.1)
- 15 【大印工組レポート】定例理事会
【能力開発表彰】寿印刷(株)中山妙恵氏が表彰
- 16 【支部だより】東和支部 設立90周年記念式典
- 18 【クローズアップ カンパニー】大阪シーリング印刷 記事広告
- 20 【支部だより】
- 23 【PRI・O グルメレポート】
- 24 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】
- 26 【私のおすすめ・この一冊!】
- 27 【連載】知ってはりまっか大阪
- 28 【PRI・O グルメレポート】
- 29 【JAGAT】JAGAT 近畿大会2017

デザイン・制作:(有)ティーズ/校正:富士精版印刷(株)/印刷:伸光洋紙(株)

今月号の表紙

大阪のワザ!「大阪の伝統工芸品」シリーズ(10) 「深江の菅細工」

大阪市の無形文化財でもある「深江の菅細工」。約2000年前、深江地区に自生する良質の菅草を使って菅笠などを作ったのが始まりとのこと。その伝統技術は深江菅細工保存会によって継承され、今でも天皇即位後の大嘗祭や伊勢神宮の式年遷宮などに、深江の菅笠が献納されています。

主な産地:大阪市
主な製品:菅笠、円座、釜敷、煎茶敷、色紙掛 など

今月号の用紙

シルバーダイヤDRY

(塗工紙・104.7g/m² A/Y (57.5)) (表紙・本文とも)

シルバーダイヤDRYの特徴は、「乾燥性」「耐摩擦性」「印刷再現性」が高いこと。これら3つのメリットが、作業効率と顧客満足度を向上させる、プロに喜んでいただける印刷用紙です。

用紙提供:日本製紙(株)

関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

インバウンド対応情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス



観光ガイドや広報紙、展示案内など、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。



- 多言語 テキストウィンドウ表示
- 多言語 音声読み上げ機能
- 動画・音声 リンクの埋込み
- 配信効果 測定
- 配信エリア 指定
- 閲覧履歴による 表示最適化
- 自動翻訳で最大7言語に対応

詳しくは www.morisawa.co.jp エムシーカタログ

モリスワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています ●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。 ●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

生産性向上の底上げを 全力で支援



大阪府中小企業団体中央会
会長 尾池 良行

明けましておめでとうございます。

平成30年の新春を迎えるにあたり、中小企業関係者の皆さまに謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

わが国経済は、輸出の回復や公共投資の増加などにより、緩やかな回復基調にありますが、多くの中小企業は、その実感を得られないまま、深刻な人手不足や生産性の向上など、数多くの経営課題を抱え、対応に苦慮しています。

このようななか、中小企業が我が国経済の好循環の実現に寄与するためには、自らの事業環境の変化に対応し、生産性の向上と収益力の強化を図り経営基盤を強化するとともに、中小企業組合をはじめとする連携組織のネットワークを活用して積極的に事業展開していくことが重要であります。

本会は、平成23年度から大阪府の補助金が全廃され、厳しい財政状況が続いておりますが、共済事業収入等の自主財源の確保に努めながら、連携組織を通じて中小企業の実業向上の底上げと本業の稼ぐ力の強化に向け、きめ細かな支援活動を実施してまいります。

具体的には、組合のビジョン・事業計画づくりや事業活性化、課題解決のための教育情報事業等への支援、組合運営上の相談やセミナーの実施に取り組むとともに、『ものづくり補助事業』の地域事務局として、採択企業の補助事業の本格化に向けた販路開拓等フォローアップ事業にも全力で支援してまいります。

皆さまにおかれましては、新年にあたり決意を新たにされ、我が国経済社会の発展と中小企業の振興のため、ご精進いただくことをご期待申し上げます。

結びにあたりまして、本年が皆さまにとりまして大きな飛躍の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

「Print Next 2018」を 大青協16-17の集大成に!!



大阪青年印刷人協議会
議長 山本 素之

明けましておめでとうございます。

平素は大阪青年印刷人協議会に対しまして、格別のご支援とご協力を賜りありがとうございます。

《自社の魅力を最大限アピールできるようになる》を今期のテーマに掲げ、多くの議員の会社に出向き、会社をアピールしてもらいました。いつもの定例会では見えない顔が見えたりし、有意義な活動だったと思います。そして、定例会や懇親会の会場設営まですることで、ただ参加する大青協定例会から、気持ちが変わった議員も多いのではないのでしょうか？

そして、今年は「Print Next 2018」が大阪で開催されます。今期の大青協の集大成として、全議員が結束し準備に励んでまいりました。

「Print Next 2018」の開催テーマは「強い会社になる為に、そして企業を永く継続する為に。～強い会社とはなにか見出し、次世代に自社が魅力的な会社と思わせてやる!～」です。この100人100通りの答えがあると思える大きなテーマについて、答えを導きたいと思えます。

これから私達は、それぞれの立場を越えて、多くの人と出会い、多くのことに取り組みを図ることで今の自分や会社にとって想像以上の学びを深めることができると思えます。

結びにあたりまして、本年も皆さま方にとって希望に満ち溢れた素晴らしい一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

有益情報の提供に 向けて努力



近畿地区印刷協議会
会長 中西 隆太郎

明けましておめでとうございます。

旧年中は近畿地区印刷協議会の運営にあたり、格別のご理解とご支援をいただきましたこと、ありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の全印工連は、事業者団体の活動として大きな成果を上げることができました。官公需取引における著作権の適切な取り扱いについての要望が国に受け入れられ、「平成29年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針(以下基本方針)」の中に、「知的財産権の財産的価値について十分留意した契約内容とするように努めるものとする」という言葉が追記されたのです。加えて、自由民主党 中小印刷産業振興議員連盟を通して行った官公需に関する残る3つの要望(資材値上げの価格転嫁を確実に履行すること、地域の中小企業・小規模事業者等の積極的活用、低価格競争防止策の導入)についても「基本方針」またはその解説の中に反映されました。

これからは改訂された「基本方針」の実効性を高めるための活動が必要とされます。全印工連では、組合員向けの分かりやすい解説書を作成するとともに、解説書をもとにした講演会や説明会の開催を支援するなど、組合員各位への「基本方針」の周知・啓発に一層注力いたします。近畿地区印刷協議会では、今後も全印工連の官公需対策を注視し、組合員の皆さまへの有益な情報提供に努めてまいります。

結びにあたりまして、本年も皆さまにとって明るく充実した年になりますことを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

各種事業を効率的に 融合・連関させながら推進



全日本印刷工業組合連合会
会長 白田 真人

明けましておめでとうございます。

旧年中は当連合会に格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年、10月に開催いたしました「全印工連フォーラム」には、全国から300名を超える方々にご参集いただき、全印工連事業をより一層ご理解賜り、あわせて組合員の団結と協調を再確認することができました。これもひとえに皆さまのご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

また、全印工連が全印政連とともにかねてより提言を続けてまいりました官公需における知的財産権の適切な取り扱いについて、「平成29年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針」に『知的財産権の財産的価値について十分留意した契約内容とするように努めるものとする』と盛り込まれたことは、多年にわたる活動の大きな成果であり、課題解決に向け大きな一歩を踏み出すことができました。1社では解決できない課題を前進させることが業界団体の責務であり、全印工連の存在価値をより高めることができたのではないかと自負しており、今後はその実効性を高める活動に注力してまいります。

さて、昨年の日本経済は拡大が続いているとの報道がありましたが、中小印刷業界は依然として景気回復の実感が伴わない不透明感の残る年となりました。このような中、全印工連は委員会を中心に個企業単独では取り組むことが難しい課題解決に努めてまいりました。環境が大きく変化する中で、本年も組合員の皆さまに役立つ組合、価値ある組合を目指し、各種事業を効果的に融合・連関させながら推進いたします。

社会の期待に応えていくことが産業の使命であり、これを「志」として全国の組合員企業と共に、自信を持ってさらなる一歩を踏み出す年にしたいと考えております。皆さまには一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年が皆さまにとって明るく希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

組合員例会において MUDグランプリ表彰式(第1部)と 例会セミナー(第2部)を開催

主催:例会運営委員会

開催:平成29年11月21日(火) 午後5時~ 太閤園別館「ガーデンホール」



MUD表彰式・記念撮影



組合員例会

課長岩神誠様、大阪商工会議所経済産業部経済担当課長田中孝治様にご出席していただいた。
冒頭、作道孝行理事長より、「印刷物を見やすくすることは、CSRの観点からも重要な要素であるが、なかなか広がりを見せていないのが現状である。MUDをきっちり理解して、ユーザーにその必要性を啓蒙していかなければならない。本日受賞された方は、益々スキルを磨いてその担い手になってください。本日は受賞おめでとうございます」という祝辞をいただいた。
次に、審査委員長である金沢美術工芸大学寺井剛敏教授は今回先約があり欠席されたため、NPO法人メディア・ユニバーサルデザイン協会浦久保康裕理事長が審査委員長講評を代読された。
講評の内容は以下のとおり。
「第8回を迎えた今回も、全体のレベルが以前よりも向上していることは審査員一同嬉しく感じている。全日本印刷工業組合連合会主催のコンペティションでも最高賞を受賞するなど、応募された作品のレベルは担保されている。
また、第6回に入賞した作品が「避難所設置シールセット」として商品化されたことはコンペティションを運営する関係者としてとても嬉しいニュースとなった。

学生の作品も1次審査から高い評価を受け健闘が目立った。北朝鮮のミサイルへの危機回避、ヒアリへの対策、海・川についての安全への配慮など、世の中に影響を与えた事件などを題材にした応募もあった。
自らの視点を普通に保ちそのなかから見つける新しい発見、まだ提案されていない分野や可能性に今後も期待したい。
作品募集については分野別やテーマ設定など、審査委員の方々と協議し次年度からの応募について改善することを確認した。
最後に、各種学校において演習での取り組みや、企業へのアプローチなど、事前告知に協力してください。関係者の熱意ある対応に感謝するとともに、次年度へ向けても応募数の増加を、今後も継続して対応していただくようお願いしたい。」
このあと各賞の表彰へと移った。
その後、受賞者と主催者一同が記念撮影を行い、最後に山本マーケティング委員長より、審査委員長講評でも紹介があった「避難所設置シールセット」が披露され商品説明があり、今後も作品の商品化を期待したいと述べられ、閉会の挨拶となった。
(報告/例会運営委員会 長野陽一 マーケティング委員会委員長山本順也)

大阪府印刷工業組合の平成29年度第3回組合員例会およびMUDグランプリ表彰式が、11月21日(火)午後5時より、都島区の太閤園別館「ガーデンホール」にて、参加者86名のもと開催された。

◆第1部 委員会報告

組合員例会は第1部として、例会運営委員会満谷幹事の司会により開会の宣誓があった。続いて参加者による国歌斉唱。池下委員が登壇し、組合員全員で「印刷産業人綱領」を唱和した。その後、作道理事長の挨拶があり、「今回の例会は、CSRの観点から地域活性化とMUDに焦点を当てている。CSRをおろそかにしている企業は、大企業であっても社会的制裁を受けている。自社の利益ばかり考えるのではなく、常に会社の役割、在り方を考えて企業活動を続けていく必要があると考えている」との話があった。

次に、各委員会より報告があった。
マーケティング委員会(山本委員長)
第3回セミナーの案内
経営合理化委員会(石川委員長)
外国人技能実習生受入制度活用セミナーの案内
組織サービス委員会(山崎委員長)
APOS特別ライセンスについての説明
広報特別委員会(木原委員長)
PRI-O記事の協力依頼、女性交

流会の報告
大阪青年印刷人協議会(白石副議長)
PRINT NEXT 2018S案内



続いて、MUDグランプリ表彰式があった。

MUDグランプリ表彰式

平成29年11月21日、午後5時40分より太閤園別館「ガーデンホール」で大印工組第8回MUDグランプリ表彰式が行われ、6名の方が表彰を受けた。各賞・所属・氏名・作品名は詳細をご覧ください。
来賓として大阪府商工労働部中小企業支援室商業サービス産業課課長補佐石橋厚利様、大阪市経済戦略局産業振興部産業振興課

第8回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション MUDグランプリ【入賞者】



大阪府知事賞 (大阪シーリング印刷株式会社) 大阪市長賞 (大阪市立デザイン教育研究所) 大阪商工会議所会頭賞 (株式会社) 大阪府印刷工業組合賞 (大阪シーリング印刷株式会社) 審査員特別賞(中央) (パンタンデザイン研究所) 審査員特別賞(右) (大阪市立デザイン教育研究所)

賞区分	部	企業・学校名	出席者名	作品名
大阪府知事賞	一般	大阪シーリング印刷株式会社	坂本 綾香	避難所かたん受付セット
大阪市長賞	学生	大阪市立デザイン教育研究所	安藤 綾音	水の事故防止教室
大阪商工会議所会頭賞	一般	株式会社	阿部 正和	オフィス防災ハンドブック
大阪府印刷工業組合賞	一般	大阪シーリング印刷株式会社	白川 舞	遊びながら学ぶ! テーブルマナーかるた
審査員特別賞	学生	大阪市立デザイン教育研究所	木村 佳苑	手紙の書き方book
	学生	パンタンデザイン研究所 キャリアカレッジ大阪校	船崎 康平	メディア・ユニバーサルデザイン緊急避難標識



大印工組主催の第8回MUDコンペティションの審査会が10月21日(土)午後2時より大阪印刷会館にて行われた。全44点(一般・学生)の応募作品が会場に展示され、金沢美術工芸大学教授 寺井剛敏審査委員長はじめ7名の審査員が厳正に審査し投票を行い、一次審査、二次審査を経て右記の6作品が入賞決定した。



パネルディスカッション

◆第2部 例会セミナー

第2部の例会セミナーは、午後6時20分よりスタート。まず、浦久保副理事長から今回のセミナーの趣旨説明があり、セミナーへと移った。

①『地域の課題がビジネスのヒントになる』と題し、阪南大学国際観光学部 松村嘉久教授による話があった。



松村教授

③質問コーナーとして、浦久保副理事長と鼎談形式で行われた。

(以下敬称略)

浦久保 先ほど、松村教授の話で、印刷会社に加わることで、仕事がスムーズにいくということだったが、なぜ印刷会社が入ってこれないのか？

松村 知り合いがいらないのが大きな理由だ。海外旅行の際、ホテルに泊まると、ホテル周辺の観光マップをもらう。裏には広告が載っている。同様に、日本でも観光マップを置くようなビジネスモデルを作ったら、消費量は多いと思う。

浦久保 自社の宣伝広告を出している会社はほとんどない。具体的にどのようなことができる会社であるのかがわかる広告を出すことは非常に有用である。

松村 印刷は物をプリントすることによって、頭の中ではっきりしていないものを、可視化するという重要なものである。

浦久保 大門社長の話を聞いて、素晴らしいことをしていると皆が思うのだから、社内のコンセンサスをとるのようにとったのか。あるいは、人選をどのようにしたのか。

大門 全国の印刷会社の社長と勉強会を年に数回している。そこで、農工商連携のことを知った。当初5人で仕事の1環として始めた。農工商連携の申請が通ったら、事業として進

「今まで、日本の中小企業は国内市場向けに販売してきた。大企業だけが、海外に物を売ってきた。日本の人口は必然的に減少する。西成のあいりん地区は、統計的には30年後、人口がゼロになる。労働力の不足は、インバウンドで外国人を入れるしかない」と以前より考えていた。2005年からあいりん地区の再生をしようとして活動が始めたが、西成のホテルはその当時ガラガラであった。日本人にとって西成は、治安が悪いというイメージがあり、ホテルに宿泊してもらわなかった。外国人で、若いバックパッカーに絞った。ホテル案内のパンフレットをバンコクやソウルに旅行した学生が泊まったゲストハウスに置いてもらった。安かろう悪かろうではリピート客がなくなるので、ある程度満足してもらえる13のホテルを選んだ。案内所はボランティアで運営した。というのも行政が関わった案内所は、その周辺の案内しかできない。また、西成のホテル周辺の食べ歩きマップを作ろうとしたが、行政が入ると非常にやりにくい。他区の案内ができない。そこで、自分たちで好きなようにマップを作ることになった。印刷会社が入ってくること、こちらの意図することをすぐに解ってくれ、スムーズに作ることでできた。想いを可視化させる技術は学生にはない。したがって、印刷会社が

めさせて欲しいということを進めた。

浦久保 平成18年に市町村合併によって、仕事が激減したと思うが、どのようなことを考えていたのか？

大門 2年間は会社を閉めることしか考えていなかった。7.5億の売上があったが、売上が1.5億減少した。そこで、価格競争に巻き込まれない方法を考えていた。

浦久保 最後に、今後の印刷業界に期待することは？

松村 提案を地域に投げかけたりできる印刷会社になつていく必要がある。新しいことに常に挑戦し続ける。いちばん最初にやる。それが、重要である。

大門 社長の仕事は人づくりである。イエスマンだけをつくるのはダメである。社長に意見の言える、提案できる社員をつくること、仕事を任せられる社員をつくるのが重要である。

◆第3部 交流会

第3部は、3階「ダイヤモンドホール2」にて、午後8時10分より、例会運営委員会 奥村委員の開会挨拶、東條副理事長の乾杯の発声により交流会がスタートした。松村教授、大門社長を交えて参加者が歓談し、最後に岡本副理事長の閉会挨拶により、午後9時に交流会が終了した。

(報告/例会運営委員会 長野陽一)

活躍できるところはまだまだ残っていると考える。

インバウンド市場に向けて需要を開拓していくのは大事だし、まだまだ印刷需要はある。

②『印刷が仕掛ける地域連携プラン』と題し、秋田印刷製本株式会社 大門一平社長による話があった。



大門社長

「平成18年に市町村合併があり、秋田県では69から25市区町村に減った。税金の納付書の仕事は激減した。そういった状況のなか、農家よりお米を売って欲しいという依頼があった。お米をパッケージで売って付加価値を付けて販売しようと考え、それを実行した。ただ、お米だけでは、利益が出ないので、パッケージ販売で売るだけでなく、もつと付加価値を付けた」と考えた。

印刷会社にはかためたことのない社員は、米を売ることには否定的だった。中途採用した社員が中心となって、米粉を売ること考えた。その

米粉をロールケーキにしてみたら販売するようにした。現在、お菓子屋さん2件と契約している。シフォンケーキや焼き菓子も作ってもらっている。これらを販売するにあたってのチラシも作っているが、今までのチラシは他社との価格競争だった。しかし、自分たちでお菓子を売っているのだから、価格競争に巻き込まれることはない。色とりどりして、女性社員を中心に据えて、カフェも作った。米粉で作ったケーキなどを食べることで、コーヒーも飲めるカフェである。自分たちで一から作り上げた。社員1人とパート社員6名で運営している。今後も、お米の加工による新商品を開発していきたい。また、連携事業者をさらに増やしていきたい。まだまだ利益には貢献してはいないが、女性社員が中心になって運営している。お客さんも70%が女性である。もつと地元のことを知ることが、色々な情報を手に入れることができる可能性が出てくる。農工商連携をやって、おいしいお米はどうやって作るのかとか、初めて知ったことが多い。これから印刷会社が地元根ざして行くには、企画力・デザイン力は重要であると考え。仕事を任せられる社員をつくる必要がある。社長に提言・提案できる社員が必要である」。

◆「平成29年度 第3回 組合員例会参加者アンケート」集計(回答者26名) (1)内は回答者数

- ① 今回のセミナー全般について
 - 有益 [17]
 - やや有益 [8]
 - 普通 [1]
 - ややも足りない [0]
 - もの足りない [0]
- ② 内容は理解できましたか?
 - 理解できた [3]
 - やや理解できた [8]
 - 普通 [13]
 - やや分かりにくい [2]
 - 分かりにくい [0]
- ③ セミナーの時間について
 - 長 [3]
 - やや長 [8]
 - ちょうど長 [13]
 - やや短い [2]
 - 短 [0]
- ④ 今回参加して気づいたこと、身についたことなど

印刷業は可視化するためのコンサルタントである。

他人のやらないこと、裏道に花が咲く。良い情報でした。

非常に勇気づけられる2講でした。参加してよかったです。

商談のチャンスは探せばある。

インバウンド。外国人の困りごとがたくさんある。

「せとよく知る(身近なことを)、知ろうとする」ことが大切だと思います。

取り組むというのを考える機会をもらいました。

印刷のたとえを違う表現の仕方でも伝えてもらい興味を持ちました。
- ⑤ 今回の内容で「もう少しこうなればよかったのは、」という点は?

パネリストカッションの時間をもう少し多くして欲しい。

時間の配分を少し変えた方がよかった。各単独でももう少し長い時間で聞ければよかったと思います。

セミナーディスカッションは短時間でしたが、今後のポイントをつかめたと思います。

セミナーですが、このテーマではなく1つにすればよかったのでは。

パネリストカッションのテーブルが離れすぎていました。

コーディネーターが1〜2、パネリストが8〜9の比率であるべき話の量。

会社に帰って伝えるための、持って帰る資料が欲しかった。

スクリーンの細かい文字は読めないので、一番伝えたい部分だけでもプリントアウトしたものがあればより良かった。
- ⑥ 今後のセミナーへの意見・希望など

人の見極め方
人材教育

経営セミナー & 工場見学会

「見える化」による業務改革とそれを支える公平な評価制度

開催:平成29年11月9日(木) 午後2時~ 作道印刷株式会社



経営合理化委員会は11月9日(木)に作道印刷(株)のご協力により経営セミナー&工場見学会を開催し定員をオーバーする65名が参加した。

◆第一部 経営セミナー

第一部では「見える化」による業務改革とそれを支える公平な評価制度について作道印刷(株)作道社長にセミナーを講演していただき、参加者が熱心にメモを取り自社に置き換えて色々思案されるような熱気のあるセミナーとなった。

社員の意識改革による「全員経営」の根底になっているのが「見える化」である。作道印刷(株)は、バブル経済崩壊後の1993年頃に不景気のおりを受けて借入金が増大し、経営の危機を迎えたが、「見える化」を始めることで経営改革に乗り出し大幅な収益改善を果たされたこと。

ただ単に自社の収益を上げるだけでなく、まずはお得意先の利益、それにより自社が利益を出し、その利益を社会に還元していく。近江商人の「売り手よし、買い手よし、世間よし」の「三方よし」の精神で経営をされていると思った。そのために必要適正な利益を上げるうえで「見える化」をパネルを使用してご説明いただいた。

収益を確保する方法として現在の業界の状況下では、お客様からの原価率低減の課題が日々の会社経営での必須課題になっている。作道印刷(株)では、自社である程度はコントロール可能な「原価低減」の方法について、システムチックに構築した「見える化」でのデータを元に管理・営業・現場が一体となって情報を共有。ジョブの売り上げの把握、作業時間の短縮、かかったコストと損益を即座に社員全員が共有できるシステムになっており、管理・営業・現場それぞれが一体となって会社を運営しているような状況を構築している。

企業はいろいろな部門の集合体であり、その最終目標は売上高アップ、利益の確保ではあるが、なかなか他部門の状況は経営者以外見えるものではない。しかしこの「見える化」のシステムを構築したことにより社員一人ひとりが経営感覚を持つて仕事に当たっておられるように感じた。

この確保した利益を社員一人ひとりに還元しないと、やはり社員のモチベーションは上がらない。次にこの「見える化」による評価制度の仕組みについて説明していただいた。要約すると今までの人事評価では相対的に上司が判断していたものを「見える化」のシステムでは絶対的評価に変更し、社内の評価基準を設定し、より社員がわかりやすい透明性

の高いものにしたとのこと。

評価の仕組みとしては「行動目標(コンピテンシー)」と「成果目標」を労使合意のもとで設定し、全社共通の行動目標は「チーム精神の発揮」といった作道社長の人柄が伺い知れるような目標になっている。文字数の都合で割愛するが、行動目標、成果目標を決定後は評価を半年に一度行い各部門の上司と作道社長による目標設定→中間面談→結果面談などで評価を決定する。

このような公正、透明性の高い評価基準はなかなか我々中小零細企業の経営では難しいところが多いが、作道印刷(株)の「見える化」では人事考課についても考えさせられた受講者が多数あったと思う。

「人材は宝です。優秀な従業員が安心して高いモチベーションを保って働くことができる会社になくはなりません」。作道社長の「我々は変化をしていかなければならない。お客様に言われたから動くのではなく、先にお客様の気づいていないところに気づいて我々が先に変化していく。その変化した領域の中にこそ顧客の満足がある。そのことに気づくためには社員一人ひとりが利益を上げるという経営感覚を持つことが大事である」との話から「見える化」によって社員一人ひとりの「気づき」を得られるということがこの「見える化」の最大の強みであると感じた。

◆第二部 工場見学会

第二部では工場見学会に入るにあたり参加者を6チームにグループ分けし、事務所および工場を各社員の方に案内していただき、現場では各部門の方に詳しく現在の取り組みなどを説明していただいた。言うまでもなく5Sの行き届いたオフィス、パッケージ印刷機、トムソン、サクマシオンなどの主力生産設備の稼働状況など、「見える化」で水平展開している各部門の状況を参加者全員で体感した。

その後、会議室にセミナー参加者が再集合。質疑応答で積極的に細かい様々な質問をしていたのが印象的であった。

参加者はそれぞれ自社と照らし合わせ、今後の経営のヒントになったと思われる大変有意義なセミナーであった。



作道社長

終了後、中央区にある湖陽樹本町店に移動して有志の参加者で懇親会が行われ、参加者の皆さんが自社を振り返りながらの活発な意見交換が行われた。

(報告)経営合理化委員会 鎌田修輔

◆経営セミナー&工場見学会受講者アンケート集計(回答者57名) (内は回答者数)

- 今回のセミナー&工場見学会について
 - 有益 [44]
 - やや有益 [13]
 - 普通 [10]
 - ややもの足りない [0]
 - もの足りない [0]
- 内容は理解できましたか?
 - 理解できた [38]
 - やや理解できた [16]
 - 普通 [3]
 - やや分かりにくい [0]
 - 分かりにくい [0]
- セミナーの時間について
 - 長い [5]
 - やや長い [14]
 - ちょうど良い [36]
 - やや短い [2]
 - 短い [0]
- 工場見学会の時間について
 - 長い [5]
 - やや長い [3]
 - ちょうど良い [40]
 - やや短い [7]
 - 短い [0]
- 今回受講して気づいたこと、身についたことなど
 - ・人事評価制度における、あいまい表現=INGは当社でもぜひ取り入れたい。
 - ・評価制度で真ん中を作っていたので分かりやすく変更します。参考にになりました。
 - ①共有するための努力が必要である。②やらせるしくみが必要である。
 - ・印刷工程や利益の考え方が参考になりました。「見える化」の重要性を感じました。上司は部下に歩み寄る(理解してもらおう)ことも大切だと思えました。
 - ①作道印刷さんの設備投資意欲、特に情報分社員が主体的になる経営の勉強ができました。
- 今後の内容についてもう少し詳しく聞きたい。良かったのは、1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.11.12.13.14.15.16.17.18.19.20.21.22.23.24.25.26.27.28.29.30.31.32.33.34.35.36.37.38.39.40.41.42.43.44.45.46.47.48.49.50.51.52.53.54.55.56.57.
- 今後のセミナーへのご意見、ご希望など
 - ・さらに色々な会社の見学会が可能であれば全体の活性化につながるのでは。

女性のための『秋の酒話会』

～裏なんばで“しっとり”イタリアンをワインとともに～を開催!



11月16日(木)18時30分より、女性交流会『秋の酒話会』を開催しました。平日にもかかわらず、総勢22名の方にご参加いただきました。春は『茶話会』と題して大印工組初の女性交流会を行いました。この秋はグルメとお酒の『秋の酒話会』となりました。会場は裏なんばで話題のお店『PESCA(ペスカ)』さん。蔵を改装したシックな店舗で、おいしいイタリアンがいただけます。

今回はゲストに大阪府グラフィックサービス協同組合の女性会『コスモス会』の皆さんも参加して、団体の垣根を越えた交流会です。

新たな出会い、旧交を温められる出会い、たくさんの嬉しい「出会い」がありました。それぞれの自己紹介から始まって、普段はなかなか話す機会のない家庭のこと、仕事のこと、趣味のことなどで盛り上がり、会場の利用制限時間いっぱいまでテーブルのあちらこちらで楽しい笑い声がはじけていました。

団体は違っていても同じ業界でがんばる女性同士。交流とおしゃべりを思う存分楽しみながら、有意義なひとときを過ごせたことに感謝しつつ、次回を約束してのお開きとなりました。

〈参加者の感想〉

*総勢22名の女性ばかりの集まりは、すぐに皆さまと打ち解けることができ、とても有意義な会となりました。仕事、趣味、家族構成の話など、時間の経つのがとても早く感じました。また次回お会いできるのが楽しみです。(TYさん)

*秋の酒話会と裏なんば「印刷」という共通の業界に属しながらも少しずつ異なるそれぞれの場所で働く女性同士。仕事の話はもちろん、オフの話題でも盛り上がり素敵な交流時間を過ごさせていただきました。(STさん)

(報告/広報特別委員会 田中幸恵)

INFORMATION

組織サービス委員会

労務セミナー 人口減少時代における60歳代労働者の有効活用

11月7日(火)18時より人手不足をテーマにした「人口減少時代における60歳代労働者の有効活用」セミナーを大阪印刷会館にて開催。22名が参加した。講師に当組合顧問の中尾先生にご登壇いただいた。中小企業を対象にしたとき定年近の従業員をどうするのか? どうしてあげたいのか? は知識がないとどうしてあげてよいかわからない。しかしながら中小企業の社長は自身で個別にどうしてあげればいいのかを決めることができるので、それを強みと捉え知識を増やしてもらいたい。

以下、中尾先生の話より。

人手不足が顕著になっているのが建設業やサービス業です。忘年会の予約なども人員が足りずホテル側から断られるケースが出るくらいです。

2030年頃になると働き盛りの人が減少し60歳以上の人が増える超高齢化社会が

きます。そこで今回は60歳以上の従業員を対象にした継続雇用制度(再雇用制度)を導入していくお話です。再雇用(65歳までの雇用継続が前提)を考えたとき、今後の雇用契約をどうするのが問題になってきます。

労働条件を決め直す時、だいたい次の3つの条件に分類されるのではないのでしょうか。①できればほとんど今までと同じ仕事を続けてもらい給与もあまり変わらない人材 ②役職を後進に譲り後進の育成をお願いし給与はそれなりに減額する人材 ③なかなか働く場所が決まらず今までとまったく違うことをしてもらい給与は時給計算にする人材。

また逆に会社側が今までどおりの条件で提示しても、労働者が今までどおり働きたくないと考えている場合や、能力の衰えが著しく今までどおりの仕事が困難な場合も想定されるので、こういう条件を個々に話し合い労働条件を折り合わせることでWIN-WINの関係を築くことができます。

給与体系については、各労働条件に合わせて支給額を減らすことにより、年金と高齢雇用継続給付金を活用して手取り額

を調整していくという仕組みです。労働者の生まれた年月日によって年金の支給開始年齢が違うので、まずは年金支給開始まで高齢雇用継続給付金を活用していく。単純に、給与支払い額を少なくすると給付金の額が増え、給与支払いを増やすと給付金が減額になる計算です。

ただし減額にも限度があり、手取り額がいちばん多くなる最適給与を一度計算する必要があります。年金が支給される年齢に達した時は給与と年金と高齢雇用継続給付金の3つで再計算し給与支給額を再設定していく仕組みです。

中小企業の人材確保はこれからますます厳しくなっていきます。60歳を超えても65歳まで現役で力を発揮できる人材はたくさんおられます。この制度に興味のある方は当組合顧問の中尾先生に相談に乗っていただけます。また最適賃金計算シミュレーションソフトもお持ちなので計算もしていただけます。ぜひこの機会に一度ご検討を!

(報告:組織サービス委員会 高橋孝一)



講師の中尾先生



岡本副理事長



山崎委員長



司会の速水副委員長

平成29年度 第4回 組織サービス委員会

活動報告と
グループ別実施事項

11月2日(木)18時より「第4回 組織サービス委員会」が15名の委員参加のもと大阪印刷会館で開催された。

冒頭、山崎委員長より挨拶があった。その後、事務局よりの報告依頼事項、各副委員長からのグループ討議の報告と説明へと移った。

1.報告・依頼事項(事務局より)

1)第3回組合員例会 2)経営合理化委員会「外国人技能実習生受入制度活用」セミナー 3)JPPS 4)Adobeテクニカルセミナー-冬の陣 5)DTP作業技能検定実技試験 6)支部献血運動 7)各種無料相談案内

2.グループ討議および討議事項報告

1)交流関係(山形副委員長)
①ボウリング大会 ②今後の交流事業
平成30年2月25日(日)開催のボウリング大会については、前回の委員会で報告した内容で実施する。案内は今月末までに事務局から送付する。来年度の事業(案)として11月4日(土)に候補先の下見を行い、事業として可能かどうかの判断を行う予定である。
2)環境・労務・教育関係(速水副委員長)
①労務セミナー ②教育セミナー ③環境推

進工場認定・更新

11月7日(火)に労務セミナーを開催する。時機を得たテーマであり、各支部からの参加をお願いしたい。教育セミナーの講師は、元株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー専務取締役の竹中功氏にお願いすることになった。会場は大阪印刷会館4階会議室、日程は、事務局と紹介者である中尾労務顧問とで決めてもらいたい。12月のPRI-Oで告知、1月のPRI-Oに掲載する。

3)組織・共済関係(中原副委員長)

①各支部での新規加入促進運動 ②組合員増強運動 ③共済キャンペーン ④高速道路ETCカードおよび日本テクノ(株)の事業展開

組合員増強キャンペーンとして、退会組合員をターゲットにしたカムバックキャンペーンを実施する。Adobe特別ライセンスプログラムとETCカードのメリットを訴求し再入会を促す。仮登録メンバー34社



については、3月末に向けて紹介者を介してクロージングを図っていく。カムバックキャンペーンと同様の内容で正式入会を促していく。共済キャンペーンは、重点工組として展開する。特に、既存の契約先へ契約の増口アプローチを実施していきたい。ETCカードは、8月に割引対象額が200万円を超え、取次手数料の組合収益への貢献が大きくなっている。

4)その他

山崎委員長よりAdobe特別ライセンスプログラムについて、一般プログラムとのパッケージの違い、組合員のメリットについての説明があった。

以上で議事は終了し、19時40分に閉会となった。

〈次回日程〉

日時:12月12日(火) 場所:湖陽樹
(報告:大印工組事務局)

平成29年度 第6回 マーケティング委員会

セミナーについて協議 &
委員による自社プレゼン

日 時:11月14日(火) 18時~20時30分
場 所:旭紙工(株)
出席者:山本委員長 他9名(欠席者5名)

1.報告・協議事項

(1)10月17日 第2回マーケティングセミナー「企業は人なり! 人材育成で社員が輝く強い会社へ」について

39社で55名の出席者数、収支見込は32,668円の黒字になる報告があった。

アンケート結果については、大半の方が有益で、内容が理解できたという報告が

あった。

(2)11月21日の第8回MUDグランプリについて当日の役割分担を確認。役割は以下のとおり。

◎賞状授与補助:高橋副委員長・矢田委員

◎写真:福山幹事 ◎記録:山本委員長

(3)第3回マーケティングセミナーについて
8月22日に委員会内で行われた、アビームコンサルティング(株)の本間充氏に「デジタルマーケティング」について講演いただくことで決定した。

日時は来年3月1日もしくは2日で本間氏のご都合に合わせて決定。場所についてはモリサワさんもしくは大阪産業創造会館で開催することを確認。

組合員には「デジタルマーケティング」というアレルギーがあるかも知れないので、

紙媒体との融合などイメージしやすいテーマで講演内容を詰める確認がなされた。

2.委員プレゼンテーション

●橋野委員(旭紙工株)

工場見学および自社製品プレゼンテーション
工場見学ではカレンダーなどの繁忙期にも関わらず、それぞれの部署では皆さん手を止めて気持ちよく挨拶していただいたのが印象的であった。

そのあと会議室へ場所を移して製品のプレゼンテーションがあった。角丸製本や商品の形にトムソンで抜いた仕上げなど、いつも角ばった仕上げを見ている方にはとても新鮮で、アイデアマンの橋野社長の一端を伺い知ることができた。救急車や病院などで使う多言語(14カ国)の音声読み上げ機と印刷物を組み合わせた「翻やくん」はその中でもいちばん印象的であった。

ストーンペーパーに病歴や使用中の薬などを書き込み、災害時や旅行などに携帯して適切な処置を受けるホイッスル型の開発中の製品紹介もあった。

〈次回(第7回)日程〉

日時:12月19日(火) 18時30分より
場所:曾根崎「呉竹」
(報告:マーケティング委員会 山本順也)



平成29年度 第4回 経営合理化委員会

グループ別実施事項討議
と活動報告

10月16日(月)18時より「第4回 経営合理化委員会」が13名の委員参加のもと大阪印刷会館で開催された。冒頭、東條副理事長より、「いよいよ後半戦に入ったが、順調に事業展開されている」との挨拶があり、石川委員長からは、「本日は担当役割と人員確保について最終の詰めを行いたい」との挨拶があった。その後、事務局からの報告依頼事項に続き、グループ討議と発表が行われた。

1.報告・依頼事項

1)第3回組合員例会&MUD表彰式(11月21日)
2)第2回 マーケティングセミナー(10月17日)
3)第1回 労務セミナー(11月7日)

事務局より、それぞれの内容の説明と参加要請が行われた。

2.討議事項報告および意見交換

1)11月チーム/桐山リーダーより

11月9日(木)に開催する「経営セミナー&工場見学会(作道印刷株式会社)」と見学会後に行われる懇親会の役割分担について報告があった。



◆見学会 ●実行委員長:桐山リーダー ●司会:原田委員 ●記録/写真:鎌田委員(記録)/森本委員(写真) ●当日資料・備品・受付:事務局 ●駅から会場まで誘導:根間リーダー・原田委員・森本委員 ●広報担当:委員全員担当 ●挨拶:川畑副委員長(開会)/石川委員長(閉会)

◆懇親会 ●司会:鎌田委員 ●挨拶:石川委員長(開会)/東條副理事長(閉会) ●乾杯の発声:作道理事長

2)熊谷リーダーより

2月15日(木)に開催する「外国人技能実習生受入制度活用セミナー」の役割分担についての報告と溝口リーダーからタイムスケジュールの説明が行われた。

◆セミナー役割分担 ●実行委員長:熊谷リーダー ●司会:溝口リーダー ●記録/写真:徳井委員(記録)/桐山委員(写真) ●当日資料・備品・受付:事務局 ●会場設営/受付/来場者誘導:熊谷リーダー・事務局

●広報担当:委員全員担当 ●挨拶:石川委員長(開会)/熊谷リーダー(閉会)

◆タイムスケジュール ●18:00 石川委員長挨拶 ●18:05~18:20 グローバルリンク様:会社内容および研修制度について ●18:20~ パネラー3社から自社の現状紹介 ●18:35~ 問題点・デメリット・苦労した点について(グローバルリンク様とパネラー3社) ●19:30~ 質問タイム ●19:55 熊谷リーダー挨拶

3)その他

川畑副委員長から11月2日(木)に開催される北支部の秋季勉強会の告知と参加要請があった。また、次回(第5回)委員会は11月27日(月)に、第6回は2月5日(月)、第7回は3月16日(金)に開催することが決定された。

以上ですべての議事を終了し、19時40分に閉会した。

(報告:大印工組事務局)

平成29年度 第9回 例会運営委員会

新春会員交流大会
& 組合員例会について討議

日 時:11月1日(水) 18時~20時
場 所:大阪印刷会館 3階会議室
出席者:家田委員長 他15名(欠席者2名)

1.開会の挨拶

家田委員長の開会の挨拶がありその後、議案審議に入った。

2.報告事項

(1)平成29年度 第8回例会運営委員会 議事録(H29.10.4開催)

山本副委員長より資料をもとに報告があった。

3.討議事項

(1)平成29年度 第3回 組合員例会について
11月21日に開催される「組合員例会」について役割分担・集合時間などを最終確認。進行については、阪南大学国際観光学部 松村教授に基調講演(約30分)をしていただきその後、秋田印刷製本(株)の大門社長のご講演(約60分)でセミナー終了。大門社長は、秋田県印刷工業組合の理事長であり地域の課題をビジネスに変えるということを実践された方で印刷会社ができる地域活性という視点、印刷会社がどういっ

た役割を担っていたかという点を含めてお話しいただく予定。委員より、最後にパネルディスカッションをしてはどうかという意見があり、取り入れる方向で時間配分などの件も含め後日、講師との打ち合わせにて協議することとなった。セミナー進行については、後日メールにて委員各位に連絡することとなった。

(2)新春会員交流大会について

【日時】平成30年1月12日(金)18:00~20:00
【場所】太閤園 迎賓館3階「ダイヤモンドホール」
来年1月12日(金)18時から開催される新春会員交流大会について協議。アトラクションなどの企画については、昨年度同様、マグロの解体ショーをすることとなった。演奏については琴と津軽三味線の演奏者をおこなうこととなった。

マグロの解体ショーについては、昨年度の反省点を踏まえて、太閤園側に配膳の人数を増やしてもらう、解体ショーの時間を懇親会スタートと同時にしたほうがいい、ある程度の数が配膳できてから並んでもらうなど様々な意見があり詳細については、来月の委員会にて最終決定することとなった。

(3)平成29年度 第4回 組合員例会について
【日時】平成30年3月7日(水) 17:00~
【場所】太閤園 迎賓館3階「ダイヤモンドホール」
来年3月の組合員例会について協議。組



合員例会に参加されていない方にどうアプローチするか、企画も含めて次回の委員会で協議することとなった。一案としては、2年間の総括として各委員長のパネルディスカッションをしてはどうかという意見があった。スケジュールとしては、年内におおまかな枠組みを決めて、1月・2月に準備にとりかかるという方向で決定。なお、3月の組合員例会担当は、奥村委員・吉田委員の両名にとりまとめてもらうこととなった。

以上で議事は終了し、20時に閉会となった。

〈次回日程〉

日時:12月11日(月) 18時より
場所:大阪印刷会館 3階会議室
(報告:大印工組事務局)

大印工組レポート

平成29年度 第3回 定例理事会 委員会の開催状況や事業など について報告・連絡

平成29年度 第3回定例理事会が11月14日(火)午後3時から都島区の太閤園で定例理事数57名中30名が出席して開かれた。

まず、「補助金申請・省エネ」について大阪府水野氏より説明が行われた。引き続き、「電気代節減」について日本テクノ(株)田村課長より説明が行われた。

その後、作道理事長が開会の挨拶を行い、議長となり議事を進行した。

第1号議案・組合員加入承認の件については、事務局平塚より説明し、異議なく承認された。第2号議案・平成29年度上期決算報告の件、第3号議案・平成30年度役員改選日程および次期理事長推薦委員会の設置の件、第4号議案・平成30年度役員改選に伴う理事数改正(案)、第5号議案・優良従業員表彰については、佐々木専務理事より説明し、異議なく原案どおり承認された。

「報告・連絡事項」

1)大阪商工会議所第1号議員選挙について佐々木専務理事より報告。引き続き、今回当選された吉田理事顧問より当選挨拶を述べた。

2)「全印工連フォーラム」の概要報告について作道理事長より概要報告が行われた。

3)各委員会開催状況および予定について各常務理事より報告が行われた。①マーケティング委員会(山本常務理事)②組織サービス委員会(山崎常務理事)③例会運営委員会(家田常務理事)④広報特別委員会(木原常務理事)⑤経営合理化委員会(石川常務理事)⑥大阪青年印刷人協議会(山本議長)⑦組合員増強キャンペーン(カンバックキャンペーン等含む)、5)共済キャンペーン、6)ETC事業について、岡本副理事長より資料にもとづき説明が行われた。

7)労働保険事務組合業務、8)平成29年度オフセット印刷作業技能検定受検結果とDTP作業技能検定、9)平成29年度 MUD審査結果と表彰式日程について、佐々木専務



理事より資料並びに別紙にもとづき説明が行われた。

10)PRINT NEXT 2018開催について、山本議長より説明が行われた。

11)新春会員交流大会の開催、12)平成30年度 通常総代会、13)長寿会実施報告、14)行事予定(「参考資料」①平成28年工業統計速報②JP2018情報・印刷産業展ポスター)について、佐々木専務理事より説明が行われた。

以上で理事会すべての事項が終了したので、午後5時に議長は閉会を宣した。

(報告:大印工組事務局)

寿印刷(株) 中山妙恵氏が表彰



11月21日に大阪市中央公会堂で開催された大阪府職業能力開発促進大会において、平成28年度の技能検定試験合格者の中で、とくに優秀な成績をおさめたとして、寿印刷(株)(本社/大阪市西淀川区歌島1-4-4、井下精二社長)の中山妙恵氏が表彰された。

同大会は、技能を尊重する社会を形成するため、優秀な技能者や職業能力開発・技能検定の推進功績者をたたえるために大阪府が開催しているもの。中山氏は平成28年度の技能検定試験・DTP作業1級に合格。とくに優秀な成績をおさめたとして、今回、大阪府職業能力開発協会会長から

賞状が授与された。昨年から大阪府印刷工業組合(組織サービス委員会)が実技試験を実施しており初受賞となる。

技能検定とは、働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度。受検申請受付や実技試験を大阪府印刷工業組合が実施団体として運営している。技能検定は実技試験・学科試験双方を合格し「技能士」と称することができ、1級の場合は厚生労働大臣から、2級は大阪府知事から合格証書が交付される。

(報告:大印工組事務局)

近畿地区印刷協議会 各府県工組 開催イベント (平成30年1月)

福井工組

講演会・新春互礼会のご案内

1/19[金] 講演会:16時40分~/新春互礼会:18時~
ウェルアオッサ(8階県民ホール リハーサル室)

演目

「世界的に最も激戦地区・米国西海岸の小売店を見て、生き残っている小売業界の現状」

講師

平林印刷(株) 代表取締役 平林 満氏

問 福井工組事務局 TEL.0776-23-3389

兵庫工組

【法定教育】“紙断裁業務従事者”特別教育

2/24[土] 13時30分~16時30分

神戸市産業振興センター

①断裁機の構造と安全装置 ②断裁作業時の安全
③作業前点検 ④関係法令 ⑤断裁技術

講師:株勝田製作所

断裁作業については、危険な業務に指定されており、就業するには特別教育を受けなければなりません。
※受講者には修了証を発行いたします。

問 兵庫工組事務局 TEL.078-371-3857

豊富なラインナップのモトヤフォントが使い放題!

モトヤ LETS

MOTOYA LEADING EDGE TYPE SOLUTION

より使いやすく、そして自由で安心な、 理想のフォント環境を実現!

仕様・ご利用料金について

使用許諾	1PC 1ライセンス
契約形態	年間契約 3年コースまたは1年コース
提供フォント (基本セット)	モトヤコレクション 343書体
対応OS	Mac OS X 10.6.8以降 (日本語環境) Windows 7 Service Pack 1以降 (日本語版)

契約コースとご利用料金について

3年コース	入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ) 年会費 24,000円+税/1PC/1年間
1年コース	入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ) 年会費 36,000円+税/1PC/1年間

株式会社 **モトヤ** <http://www.motoya.co.jp/>

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 Tel.06-6261-1931
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 Tel.03-3523-8711

「深く長い歴史の重みを実感」 東和支部 設立90周年記念式典

開催：平成29年11月18日(土) 午前11時～ 京都「岡崎つる家」



白石氏 北林氏 今川氏 司会の高橋氏 松本支部長



資料展示

昭和3年に現在の東和支部の前身である東和会が東区、東成区の印刷業者によって発足され、戦前・戦中・戦後と激動の時代を駆け巡りながら、大阪府印刷工業組合東和支部として名を変え、現在までその歴史を積み重ねていることを聞き、その歴史の長さ、重さ、身の引き締まる思いを感じた。そして昭和28年に当時の支部の方が、図案の提案から始まり、他にない物を作ろうと高額を投じ、支部旗を作成された。現在の価値になおすと200万円相当かかるらしく、もちろん現在もそ



集合写真



会場風景



岡崎つる家

の輝きは失われておらず、歴代の組合員に受け継がれている。その支部旗の支柱内部にはその当時作成に携わった方々の名前が刻まれているという。
また、会場にはこれまでの東和支部の会報誌や資料が展示されており、年配の方々は特に昔の懇親会や支部旅行の写真をご覧になりながら、皆さま懐かしい思いにかられておられる様子であった。最後に(株)アト印刷所北林社長の挨拶により、式典は閉会し、全員で記念撮影を行った。
その後の懇親会では京都祇園の舞妓さん、芸妓さんによる祝いの舞から始まり、白石封筒工業(株)白石社長の乾杯より懇親会がスタートした。振る舞われた料理に皆、舌鼓を打ちながら昔話に花を咲かせておられ、場の雰囲気も自然と最高潮に。
懇談中、100年企業である(株)今川印刷の今川社長からも挨拶を賜り、これからの将来をみて、後世にいい結果を残すように頑張っていく、200年企業を目指していきたいとの想いを告げられた。
中締めは中原産業(株)中原常務からお話をいただき、その後、日本

秋深まる平成29年11月18日(土)京都の老舗料亭「岡崎つる家」にて大阪府印刷工業組合東和支部設立90周年の記念式典が盛大に執り行われた。
明星印刷(株)高橋社長が司会進行を務められ、松本支部長から開会の挨拶があった。「先人達が今まで積み重ねてこられた90年という長い歴史に、数々の困難を情熱と英知を持って乗り越えてこられた重みを実感した。これからも支部の組合員にとって有益になるような組合にしていく」と改めて決意表明をいただいた。
続いて東和支部出身では初の理事長となられた作道理事長にご多忙のなか、ご臨席を賜り来賓の挨拶として、「厳しい時代が続くが、必要とされる会社にならないければならない」と激励の言葉をいただいた。
その後、溝口副支部長から東和支部90年の歴史についてご説明



作道理事長



舞妓さん、芸妓さんによる祝いの舞

印刷(株)黒田社長の首頭の中、東和支部にゆかりのある生國魂神社の「生國魂締め」を行い、盛大に幕を閉じた。
今回、記念式典に参加させていただき、諸先輩方が積み重ねてこられた90年という深く長い歴史の重みを感じることができた。
若輩者ではありますが、これから少しでも支部のお役に立てるよう尽力していこうと思えます。その長い歴史の一部に携わらせていただいていることに感謝しつつ、大印工組組合員の皆さまにもこの場をお借りして、厚くお礼申し上げます。
(株)大平商会 奥村健士

2018

新年のお慶びを申し上げます

OSPグループは、お客さまに安全・安心いただける製品を安定供給し、広く社会に貢献するグローバル企業グループを目指してまいります



OSP GROUP

株式会社OSPホールディングス
OSPマシナリー株式会社
OSPゴールドシー株式会社

大阪シーリング印刷株式会社
株式会社OSPトレーディング
Primark America Corporation
OSP (THAILAND) CO.,LTD.

OSPアドバンス株式会社
OSP富士包装株式会社
大阪希琳閣印刷(苏州)有限公司



INNOVATION イノベーションへの挑戦!



万人の方に配慮したメディアユニバーサルデザイン【避難所設営シールセット】

第9回 MUD コンペティションにて大賞をいただいた作品を熊本の被災地にある避難所で、使用していただきました。その事をきっかけに製品化をおこなったのが「避難所設営シールセット」です。

災害時に一般的な学校の体育館での利用を想定し、立入禁止区域の管理や設備案内など、避難所を設営する場合に便利なシールがひとつにまとめられています。きれいに貼ってはがせるシールで避難所の設営をスムーズにおこなうことが可能です。



- セットは
① スタッフシール
② 立入禁止シール
③ ゴミ分別シール
④ 掲示板シール
⑤ 案内シール
5 アイテムで構成。
一般的な学校の体育館を想定した内容です。



立入禁止シール

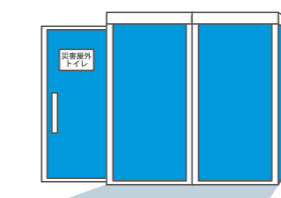
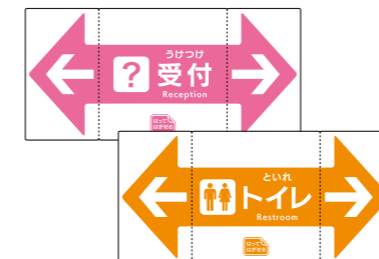


貼る場所は危険エリア、スタッフのみ OK な場所 etc.



子供などが侵入してけがをしないように、危険度をわかりやすく認知させる効果があります。

案内シール



貼る場所は壁面や通路の床 etc.



初めての方でもどこに行けば良いかを案内する、わかりやすくする効果があります。

※避難所設営シールセットの販売元

NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会事務局
TEL:03-3634-2970 e-mail:info@media-ud.org

OSP 大阪シーリング印刷株式会社

●詳しいお問い合わせはこちらまで

東京営業部 東京都中央区築地2-11-24第29興和ビル4F・8F・9F (03)3248-1759(代)
大阪営業部 大阪府大阪市天王寺区味原町13-21OSP味原ビル (06)6763-6771(代)

秋の研修会

東支部

平成29年11月11日(土)秋の研修会を開催した。昨年とても好評だった「冬の味覚かに三昧と竹田城遠望」を本年も実施し、各組合員の親睦を深めた。

例年、晴天に恵まれるとのことだが、今回は小雨の降る中での会となった。若干の渋滞に巻き込まれたものの、終始会話の絶えないにぎやかな車内での行程であった。

まず、時間の関係で遠望とはなかったが、朝来山中腹より竹田城跡をバックに記念撮影。空模様の関係でうっすらと霧がかっており、もし現地から臨めば、かの「雲海に浮かぶ竹田城跡」を見ることができたので

は?との想像をめぐらせる。

次に、「海鮮せんべい但馬」に立ち寄り。そこではさまざまな風味のせんべいすべてが試食できる。このあとすぐに「かに三昧」を控える身でありながらも、つつい試食のせんべいに手を伸ばし、各人が土産を見繕う。

その後、メインイベントのかに三昧「かに館喰太郎」に到着。お待ちかねの昼食となる。石田支部長の挨拶を皮切りに、かにの刺身、かにすき鍋、焼きがに、かに酒などなど、解禁間もない香住直送の新鮮なかに料理を堪能した。黙々とかにを食する静寂な

前半に反し、後半は初参加の皆さまの自己紹介、カラオケなど、とても賑やかで楽しい時間を過ごした。

復路は道の駅「まほろば」に立ち寄り、再びの土産の物色、また思い思いに地域の特産物などの間食を楽しんだ。

余談ではあるが竹田城は室町時代に築かれた城で、その後江戸時代、徳川政権の方針のもと廃城となる。時は流れて2006年、日本の100名城に指定されたことに重ねて、グーグルのCMを機にその存在が脚光を浴びるに至る。

(仲光洋紙(株) 吉野雅之)



集合写真



集合写真



宴会風景



おいしいカニ

今日もつくってます。
人に、地球に、うれしい紙の未来。

「読む」「書く」「包む」など、紙は毎日の暮らしに欠かせない大切な素材。そして、自然の恵みである「木」を原料とする紙は「使ったら終わり」ではなく、再生が可能な循環型素材です。環境に配慮した“地球にやさしい紙づくり”を基本とする日本製紙は、時代の流れや用途に応じて「よりよい製品」へと紙を進化させています。

日本製紙株式会社
東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com



秋季勉強会

北支部

リーダーは、今こそコトバの「定義」
「解釈」にこだわるべし

講師：(株)シーレップ 代表取締役 北田浩之氏
北東工業(株) 代表取締役 東條秀樹氏

11月2日(木)、「AP大阪梅田東」にて秋季勉強会を開催。北支部単独としては久しぶりの開催ということで他支部などにも広く案内した結果、想定を上回る60名超の参加となった。

「テーマを自由に選定できるという支部開催の自由度を活かし、今までにない、他にはない企画を」と欲張りながら、担当委員は熱い思いをもってこの企画を練り、担当外の委員の協力も仰いで何とか開催にこぎつけた。しかしテーマも運営方法も初めての試みということで、大きな期待と若干の不安を抱きつつ当日を迎えた。

長谷川浩男委員の司会で始まり、川畑利之支部長の挨拶のあと、田畑良一副支部長の進行により勉強会をスタート。「良い会

社」「良い社長」「良い上司」「良い社員」などの表現をはじめ、「人材育成」や「人の成長」など、日頃からふんわりと曖昧に使っている耳触りのいい前向きなコトバについてどう定義しどう解釈し、社内でもどのように共有しておられるのかを、ご登壇のお二人に対し掘り葉掘り問いかけた。創業者である北田社長と2代目である東條社長との経営者としての出発点の違いがそれぞれの価値観形成に大きく影響があることが分かった点も大変興味深かった。豊富な経験や苦勞にもとづく確固たる信念が土台にあるお二人の明快な回答に、その端々から醸し出される説得力に、聴き手の皆さまも色々な気づきと勇気を得ることができたと思う。

そして19時からは隣りの「大阪東急REIホテル」に会場を移し、北支部の懇親会を開催。テーブルごとに歓談のあと、参加者全員が順にマイクを持って感想を述べるなど、恒例のアウトプットでワイワイと楽しく盛り上がった。

さて我々北支部では、昨年4月の川畑支部長就任を機に役員陣もほぼ世代交代し、前例にとらわれず様々な新しい取り組みにトライしてきた。先輩方に都度ご指導も仰ぎながら支部のさらなる活性化を目指してきたなかで、ご賛同や応援のお声を多数いただいている。事実として参加人数が増えていることで裏方陣もモチベーションを高く保っており、今後もトライ&エラーを繰り返しつつ、さらに若い世代も巻き込んで一緒に汗をかきながら進めていきたい。そして、その過程で互いの信頼関係を築き、学んだ内容をしっかりと自社に持ち帰ることができるよう状態を目指している。

当初は福島支部の優れた運営手法の一端のマネをすることから始めた。もちろんまだまだ試行錯誤の最中であるが、さらに他の支部の活発な活動の貴重な経験談などもぜひお聞かせいただき、お互いの支部運営に活かしていけたらと考えている。

(株)旭堂 谷川昭彦



勉強会風景



北田社長(左)、東條社長



勉強会風景



山岡前支部長による乾杯



懇親会風景



都会の隠れ家 お酒好きにオススメのダイニングバー

都会のど真ん中、地下鉄「肥後橋駅」から歩いて5分もかからない場所にオシャレだけど、どことなくくつろげる隠れ家的空間の「ダイニング&バー ふいをーれ 江戸堀店」。

一人の時はカウンターでスタッフとおしゃべり、グループの時はテーブル席で自分たちの空間、もちろん一人で雰囲気を楽しむのもOK。お酒好きのオーナーのお店なので、たくさんの種類のお酒やお酒に合うフードが楽しめます。

会社の仲間や趣味のお友達のお誕生日などにはサプライズ演出も一緒に考えてくれるので、一度ご相談を!(事前にご相談ください。)

狭いお店なので行く前には予約をした方がいいかも。

ダイニング & バー ふいをーれ 江戸堀店
 大阪市西区江戸堀1-9-13 肥後橋双葉ビル1F
 06-6147-2535 <http://fiore-e.com/>
 営業時間 / 17:30~24:00 (L.O.23:30) [定休日:土・日・祝]

投稿者:佐瀧 和雄
 サガタ印刷(堺支部)

天親会・天青会合同ゴルフコンペ

台風22号が迫り来る10月28日(土)。開催中止も危ぶまれたが、なんとか小雨中心のなか天親会・天青会合同ゴルフコンペをアートレイクゴルフ倶楽部にて開催することができた。

前日より森内支部長が高熱を出し、急遽

欠席。某紙屋さんは大遅刻などの波乱もあったが、参加いただいた20名の皆さんには、スコアはさておき楽しんでいただけたと思っている。

優勝はやはり、岩倉印刷紙業(株)の岩倉大介社長がトータル73打(HDCP1.2)でラウ

天親支部

ンドされ、優勝の弁を慣れた口調で述べられた。(株新聞印刷 福山耕治)

順位	氏名	HDCP	ネット
優勝	岩倉印刷紙業(株) 岩倉大介氏	1.2	35-38
2位	イシイ(株) 石井和貴氏	18.0	43-47
3位	芳武印刷(株) 芳武 努氏	14.4	40-47



スタート前集合写真



優勝の岩倉社長(左)と筆者



山本昇氏のジャンケン大会で盛り上がる



ともに、世界へ彩りを。

パイオニアとしての実力。

LED-UV PRINTING SYSTEM

RMGTは2008年から、LED-UV印刷の市場を牽引しています。

RMGTが2008年に世界で初めて発売したLED-UV印刷システム。省電力の画期的なUV印刷システムとして革新を起こし、短納期・生産性向上・環境印刷によって、オフセット印刷の世界を様変わりさせました。発売から9年が経過した今、LED-UVの先駆者として蓄積したノウハウと技術力でRMGTはオフセット印刷に関わる、お客様の様々な課題にお応えしています。

RMGT 10
1050LS-5(菊全判5色印刷機)



リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

RICOH Pro C7110s/C7110/C7100s

ホワイト&クリア印刷対応

最大360g/m²の厚紙印刷対応

330.2×700mm長尺印刷対応

レザックや封筒など様々な用紙への対応力UP

ビジネスを変革する表現力

Value White & Clear

RICOH
imagine. change.



PRINTING INNOVATION CENTER KANSAI

プリンティングイノベーションセンター関西

大阪市中央区農人橋1-4-34 信金中央金庫ビル10F

谷町4丁目にオンデマンド専門ショールームを構えています。

データ・紙の持ち込みOK!

ご来場の際は、ご予約をお願いします。
 プリンティングイノベーションセンター関西
 TEL 06-4790-6702



POD SUCCESS

https://www.ricoh.co.jp/pp/pod/pro_c/case/

様々なオンデマンド活用事例をご紹介します。



リコージャパン株式会社(本社) 所在地:〒105-8503 東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル TEL:03-6837-8800 FAX:03-6673-4546



◆12月定例会報告

開催日時/12月5日(火) 19時〜
場 所/吾作どん
参加人数/21名

12月5日、今年最後の大青協定例会は、忘年会を兼ねて本町の「吾作どん」で行いました。
まずは、山本議長より、いよいよ開催が近づいてきた「PrintNext2018」の経過報告と、「開催にあたり大青協議員の役割が増えていくので頑張ってくださいませよ」という激励の挨拶がありました。

2月定例会は2月6日(火) 18:30〜
大青協見学希望の方は
大印工組・平塚まで
(06-6353-3035)



次に、広報・企画・総務から各部会の進捗報告がありました。企画からは、「未来の印刷大賞」の応募進捗、「プリンネクカップ」の全国各ブロックの企画概要と進捗状況の報告、総務からは当日運用の役割の明確化や招客状況、招客方法の再確認、来賓の方々への対応などの報告がありました。各自、自分の役割が明確になっていくことを確認し、定例会は終了しました。

その後、そのまま忘年会へと移行。鍋料理と新鮮な刺身で皆さんのお酒も進み、楽しい忘年会となりました。締めは、安平常務理事にご挨拶していただきました。今年度中



の招客数が年始の気持ちに大きく関係するので、年末まで頑張りますよ〜!というお言葉をいただき、定例会・忘年会は楽しく終了しました。
(報告者 河村浩治)



PRINT NEXT 2018

2018.2.10 SAT

強い会社になる為に、そして企業を永く継続する為に。

強い会社とはなにかを見出し、次世代に自社が魅力的な会社だと思わせてやる!

- コンテンツ**
 - ・プリンネクカップ 大阪の陣 (ブロック会)
 - ・親子で語ろう未来の印刷
 - ・懇親会
- 基本方針**
 - ・強い会社になる為の知識と見識を身につける
 - ・企業を永く継続する為に具体的手法を学ぶ
 - ・共に語り、共に学び、変革をもたらす
- 会場**

大阪市中央公会堂
大阪府大阪市北区中之島1丁目1-27
<http://osaka-chuokokaido.jp>
- 主催**

PrintNext2018実行委員会 (実行委員長:山本 素之)
全日本印刷工業組合連合会全国青年印刷人協議会
全国印刷緑友会
一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会青年部SPACE-21 (順不同)
- 後援**

経済産業省
全日本印刷工業組合連合会
一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会
大阪府印刷工業組合
大阪府グラフィックサービス協同組合 (順不同)
- 協力**

日本青年会議所 メディア印刷部会
KPMA若生会 (順不同)

ごあいさつ
私達、印刷青年部に携わる人は、各々どんな夢を持って魅力を感じ会社に入ったのでしょうか? 創業した人。2代目3代目として会社を継いだ人。数ある業界の中から印刷業を選んで就職した人。それぞれ印刷業界に関わるきっかけは違えど、自分の働いている会社や業界が衰退してよなんて誰ひとり思っていないはずです。



実行委員長 山本 素之

では、どうして今まで永い間印刷業として会社が存在する事が出来たのでしょうか? 私達はこれから何を会社を強くし、次世代に継承していくべきでしょうか? 今、青年印刷人にこの想いが欠けているのではないかと考えました。

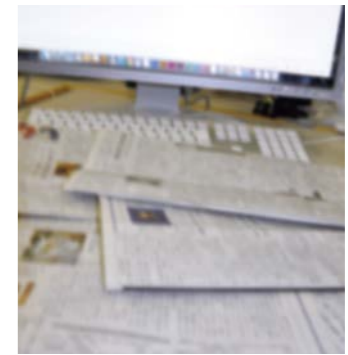
会社を永く継続させる為に、強い会社とはなんですか? 続いてきたという現実。続けていくという覚悟。継続という本当の意味を忘れてはいけません。
PrintNext2018は、強く永く継続させ次世代に繋ぐ為に何をすればよいか? 強い会社になる為に、共に議論し自分たちなりの答えを導き出したと思います。

<https://www.facebook.com/printnext2018> <http://www.printnext.jp>



私のおすすめ・この一冊！

成功する人はどのように情報を活用するのか



億万長者の情報整理術

加谷珪一著
朝日新聞出版発行



毎朝新聞に目を通し、テレビ・ラジオでニュースを聞き、インターネットで情報を得るわけですが、情報源が同じでも成功する人と成功しない人がいるわけで、成功する人になるにはどうしたらよいのでしょうか？

筆者によれば、ライバルを出し抜くために、特別な情報源は必要ないという。公開情報をしっかり読み解くことの方がむしろ大事だという。驚いたのは、かの有名な謀報機

関でさえも一般に公開されている情報を分類・整理して謀報活動の基礎としているということ。

成功する人になるために情報とどう付き合えばよいのか？ヒントがたくさん書かれているので、ぜひ読んでいただきたいです。

投稿者：久住和平
クスミ印刷有限公司社
(堺支部)

知ってはりまっか大阪⑦
天満の天神さんと門前町

株式会社松村善進堂 松村 英二

連載

大阪での年賀参拝所は、国家安寧、航海安全、五穀豊穡の神として初詣の人数は全国でも十指に入る住吉大社が一番です。「二年の計は住よっさんにあり」と大阪市民から親しみを込めて呼ばれている同大社は、正月三日で200万人を超える参拝者がよき年を迎えようと祈願します。

他に東大阪では枚岡神社・石切剣箭神社、堺・泉南地方では大鳥神社・方違神社などがあり、大阪北部地域では菅原道真公をお祀りする大阪天満宮、通称「天神さん」は毎年50〜60万人の参拝者で賑わっています。

道真公は「東風吹かば匂いおこせよ梅の花、主なしとて春を忘るな」の句を残し九州の大宰府に左遷される道すがらこの地に立ち寄っています。

同公の生誕は、承和12年(845)6月25日(注：大阪天神祭は旧暦

では6月25日に開催していましたが明治以降新暦を採用するようになつて以来7月25日に行われています。大宰府に着任したのが昌泰4年(901)1月25日、亡くなったのが延喜3年(903)2月25日、この天満宮においても1月25日に初天神梅花祭を行っています。

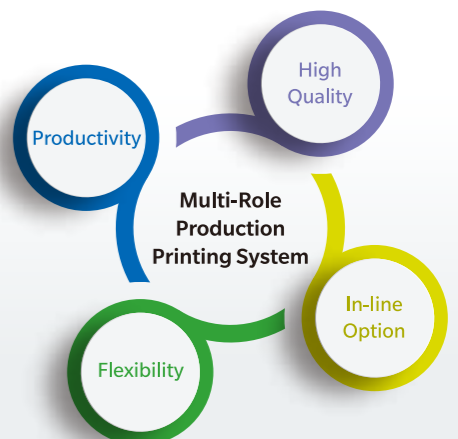
これは鸞替え神事といい正直な神様である天神さんに過去一年間に自分がついた嘘の罪滅ぼしを梅に縁の深い鸞鳥に託して祈願する神事です。参詣者には鸞鳥の絵が描かれたお守り袋が配られ一年の幸福に恵まれるという縁起をかついだ「福玉まき」などが行われています。

この天満宮の門前町として発展してきた商店街が天神橋筋商店街で、天神橋1丁目から天神橋6丁目まで南北2.6kmの日本一長いアーケード商店街で約600軒の飲食・衣料・土産物店が建ち並びます。

Giving Shape to Ideas



進化し続けるマルチロール
プロダクション印刷システム
AccurioPress
C2070/C2070P/C2060



- 350g/m²の厚紙対応力強化
- 最大1,200mmの長尺印刷に対応
- 高速・高品質な封筒印刷
- 高付加価値を生む多彩な後加工処理

*写真はC2070にオプションを装着したものです。

コニカミノルタ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 関西営業部
〒550-0005 大阪市西区西本町2-3-10 西本町インテスビル TEL. 06-6110-0615

<http://konicaminolta.jp/pr/odp>

一方、西側に並行して走る地下鉄堺筋線の「南森町駅」周辺の町名は天神橋2丁目、「扇町駅」周辺が天神橋4丁目、「天神橋6丁目駅」周辺が天神橋6丁目と、地下鉄2区間の長さ誇っています。

ところで、この商店街の興りは古く江戸時代の初期までさかのぼり、承応2年(1653)大坂天満宮表参道として青物市場が顔を見せ、寺町通り、谷町筋に点在する寺院の参詣道でもありました。

さて平成15年(2003)、上方落語協会会長に就任した桂三枝(後の6代目桂文枝)は、当時落語の常設館が大坂になかったことから日常的にも落語会の催せる空き店舗の提供を商店街に依頼すると同時に商店街はこの提案を天満宮に持ち込んだ結果、天満宮隣接の用地が着目され晴れて落語専門の定席小屋が建設。その名も「繁昌亭」として平成18年9月15日にオープンしています。

また昨年10月より始まったNHKの朝ドラ「わろてんか」は吉本興業の創業者「吉本せい」をモデルにしたドラマですが、「せい」の夫で船場で荒物店を営んでいた吉本吉兵衛(後に泰

三)が芸人遊びにふけていたため廃業寸前となり、「そんなに芸人と遊ぶのがよいのですら寄席でもはつたらどうですか」との「せい」のひと声で、明治45年に天満天神さんの裏にあった天満八軒の中の一軒しよぼくれた寄席を買い取り、その二階に住み込み、寄席の名も「文芸館」と名づけた。こんなボロな寄席で商売ができるのかと危ぶみつつ第一歩を踏み出したところでもあります。

筋商店街史

(本連載第41話詳説) (参考：天神橋



大阪天満宮表参道楼門

(イラスト筆者)

「JAGAT近畿大会2017」

～アナログとデジタルの融合による印刷会社の戦略を考える～

開催
報告

(公社) 日本印刷技術協会(JAGAT)

公益社団法人日本印刷技術協会(JAGAT)は、「JAGAT近畿大会2017」を11月29日、太閤園(大阪市都島区)にて開催した。「印刷ビジネスの可能性を追求する!～アナログとデジタルの融合による印刷会社の戦略を考える～」をテーマに、講演会と懇親パーティーを行い約110名が参加した。

冒頭、司会(大沢昭博)から本会の趣旨と開催経緯の説明があり、JAGAT理事 作道孝行氏による開会の挨拶によって幕が開けた。次いで、JAGAT近畿大会企画推進メンバーとして、岡 達也氏(あさひ高速印刷(株))、浦久保康裕氏(株)一心社)、網野勝彦氏(株)研文社)、作道孝行氏(作道印刷(株))、安平健一氏(株)ダイム)、土山雅之氏(土山印刷(株))が紹介された。

講演では、まずJAGAT塚田司郎会長から「印刷の昨日、今日、明日」と題し、自社変革とマーケティング手法、社会の構造変化をビジネスチャンスにするためのイノベーションの重要性を自らの経営視点で紹介した。



続いて、JAGAT研究調査部担当部長の花房 賢より「やり切る見える化」JAGATからサポートのご提案、同部部長の藤井建人より「印刷業界最新動向」と題し、最新調査結果から印刷産業を分析、業界の現状をはじめ近年の傾向、今後の課題について解説した。

続く講演では「印刷・マーケティング戦略と法改正の中、新たな市場と対策」と題し、フュージョン株式会社 代表取締役会長の花井秀勝氏が、マーケティング視点の戦略、紙メディア広告の印象強さなど印刷物の豊富な事例を紹介しながら解説した。講演総括では、JAGAT専務理事の郡司秀明から印刷業界におけるマーケティングと顧客支援の重要性、先見型経営視点、今後の印刷業の取り組むべき方向を独自の切り口で解説した。

講演会終了後、情報交換会(懇親パーティー)が開かれ、参加者相互の親睦、ビジネスヒントの場として活発な交流が展開された。

(JAGAT近畿大会事務局)

PRI・O クルメレポート



居酒屋なかもと



どて煮



立飲み中元商店



地下ワイン蔵の一部

昭和の香り漂うオオバコ居酒屋

今回ご紹介するのは、大阪でも有数のオオバコ居酒屋、弁天町駅前・昭和の香り漂う居酒屋「なかもと」さんです。

知る人ぞ知る店で、TVや「大阪の居酒屋」という本にも取り上げられています。USJ 帰りにこの店を指名して訪れる観光客もいます。

大阪中心地からは少し離れていますが、電車賃払っても行く価値ありのお店です。

酒屋さん直営なので価格も超良心的でメニューも豊富。よほどマニアックなお酒でない限り市販のお酒はほとんどあります。キープボトル「10本目は無料」というのもリピーターには嬉しいシステムです。メニューもびっくりするくらい豊富ですが、私のお

すすめは「どて煮」と「おでん豆腐」です。「シメ」もたくさんあるので食事派も満足できます。

宴会コースも各種豊富で幹事さんも助かりますし、周囲に飲食店がたくさんあるので二次会の会場探しも便利で、お一人様から団体さんまでOKです。

姉妹店が朝潮橋にあり、こちらはいわゆる酒屋併設の立飲み屋ですが地下にワイン蔵があり、その気になればロマネコンティでさえ立飲みできるという凄なお店です(そんな人いませんけど)。

立飲み屋らしからぬ豊富なメニューで、立飲み派が大満足の店です。目の前で揚げてくれる自家製ポテトチップが出色です。

居酒屋「なかもと」

大阪市港区波除3-9-6 TEL.06-6583-1802
http://nakamoto.sake-ten.jp

投稿者: 高橋 博之

明星印刷株式会社(東和支部)

heart

人から人へ心を伝えるハート紙製品

- ・グリーン購入法適合封筒
- ・環境配慮型製品
- ・名刺・封筒
- ・はがき・カード
- ・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL: www.heart-group.co.jp



AR付印刷ツールならNPCにお任せ!!

まずはARアプリ「あるぞうくん」を体験しよう!



株式会社NPCコーポレーション URL: http://www.naniwa.com

大阪本社 大阪市北区天満1-9-19 Tel:06-6351-7271 Fax:06-6352-7479
東京支社 東京都港区浜松町1-2-1 Tel:03-3433-5211 Fax:03-5776-7733
京都オフィス 京都市左京区田中下町1-5日の出ビル202号 Tel:075-706-6061 Fax:075-706-6063

新春誌上名刺交換会

(順不同)

エイチ・アール・エム・オフィス社会保険労務士法人 代表社員 中尾文彦 ☎530-0047 大阪市北区西天満3-4-15 公冠ビル5F 電話 06-6362-3101 FAX 06-6362-3103	株式会社 美生社 代表取締役 山本素之 〒557-0024 大阪市西成区出城1丁目7番4号 TEL(06)6647-8555(内) FAX(06)6647-3176 E-mail: bs@skyblue.co.jp URL: http://www.biei.co.jp	八田印刷紙工株式会社 代表取締役社長 下井健司 ☎537-0021 大阪市東成区東中本2-10-18 電話 06(6974)4455 FAX 06(6974)8445	大阪府印刷工業組合 副理事長 株式会社 一心社 代表取締役社長 浦久保康裕 543-0052 大阪市天王寺区大道1-14-15 電話 06-6771-1121 FAX 06-6772-6970
大阪印刷インキ製造株式会社 代表取締役 山口誠次 ☎547-0005 大阪市平野区加美西2-8-31 TEL 06(6791)5664(代) FAX 06(6794)5102	名前入ローソクプリモアローソク 名刺ケース「名士の館」好評発売中 株式会社 松村善進堂 松村英二 ☎557-0015 大阪市西成区花園南1-13-13 TEL(6661)6544(代) FAX(6661)4350	博文堂印刷株式会社 代表取締役 内山淳一 ☎544-0033 大阪市生野区勝山北1-1-24 電話大阪(6716)2931 FAX(6716)2935 E-mail: yamashita.hp.co@nifty.com	岩倉印刷紙業株式会社 代表取締役 岩倉大介 ☎543-0026 本社 大阪市天王寺区東上町2-25 電話大阪(6771)5676(代) FAX(6771)9693 工場 郡山(奈良県) 佐野(栃木県) 東京支店(東京)
大阪リバーサイドホテル 千林建物株式会社 代表取締役 樋口暢一 ☎534-0027 大阪市都島区中野町5-12-30 TEL(06)6928-3251(代) FAX(06)6928-3260	アルプス印刷株式会社 代表取締役 西田佳弘 ☎591-8001 堺市北区常盤町3丁目20-10 電話 072-251-0233 FAX 072-251-1168	大阪印刷工業株式会社 代表取締役社長 渡辺雄一郎 ☎581-0038 八尾市若林町2-114 電話(072)(949)3777 FAX(072)(949)6843	キング商事株式会社 〒542-0012 大阪市中央区谷町9丁目3番7号 TEL.06(6763)0226 FAX.06(6763)0228 http://www.kingsyoji.co.jp http://www.kingsyoji.com ビジネスサイト
製本中継機メーカー 株式会社 尾塚製作所(おきせいきくしよ) 代表取締役社長 尾塚孝明 大阪営業所 〒578-0003 東大阪市今米1-7-23 電話 072-970-6771 FAX 072-970-6772	三宝印刷株式会社 代表取締役 若林三郎 ☎546-0002 大阪市東住吉区枕全1-16-29 電話大阪(6714)0123 FAX(6714)0102	株式会社 ヤマガタグラフィヤ 代表取締役 山形勇仁 ☎581-0038 八尾市若林町2-99 電話 072-949-9459 FAX 072-949-4608	黒野精版株式会社 代表取締役 黒野豊治 ☎577-0067 東大阪市高井田西6-2-29 電話大阪(6783)3031 FAX(6783)6019
株式会社 勝田製作所 代表取締役 勝田忠司 ☎536-0014 大阪市城東区鳴野西3-3-43 電話大阪(6961)3945 FAX(6961)7705	IP昌和印刷株式会社 代表取締役 社長 和田拓也 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目4番138号 TEL: 06-6707-1051 FAX: 06-6790-4072	南ブロック 南親・摂陽・堺	
株式会社 加貫ローラ製作所 代表取締役 加貫泰弘 ☎544-0005 大阪市生野区中川5-3-13 電話 06(6751)1121 FAX 06(6754)4400	大盛印刷株式会社 橋本正幸 ☎580-0074 堺市堺区北花田口町2-3-24 電話 072-221-1378 FAX 072-223-0170	岩岡印刷株式会社 代表取締役社長 岩岡裕志 ☎559-0017 大阪市住之江区中加賀屋4-2-10 電話大阪(6685)5221(代) FAX(6685)5634 http://www.ip-iwaoka.com	賛協社 レーベル印刷株式会社 杉尾竹秀 ☎537-0021 大阪市東成区東中本1-9-4 電話 06(6976)(代)0216~9 FAX 06(6976)5624
株式会社 キングコーポレーション 代表取締役社長 棚橋泰仁 ☎460-0005 名古屋市中区丸の内3-7-23 電話 052-961-7661 FAX 052-961-7662	岡村印刷工業株式会社 代表取締役社長 岡村元嗣 ☎558-0004 大阪市住吉区長居東3-4-17 電話 06-6697-3371 FAX 06-6697-5780	岡本印刷株式会社 代表取締役社長 岡本隆之 ☎582-0027 柏原市円明町1000番29 電話(072)(976)0861(代) FAX(072)(977)7079	株式会社 新聞印刷 福山耕治 ☎543-0021 大阪市天王寺区東高津町5-17 電話大阪(6768)4651(代) FAX(6768)4354
コダック合同会社 代表執行役員社長 藤原浩 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2-1-43 電話 050-3819-1266 FAX 06-6193-9712	その他 御協賛会社		株式会社 ケーエスアイ 代表取締役会長 南貴夫 代表取締役社長 南貴之 ☎557-0063 大阪市西成区南津守7-15-16 電話大阪(6652)8000 FAX(6652)8894 E-mail: ksinfo@ksinet.co.jp http://www.ksinet.co.jp
コニカミノルタ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 関西営業部 部長 上原元二 ☎550-0005 大阪市西区西本町2-3-10 西本町インテス 電話大阪(6110)0615 FAX(6110)0625	ウエノ株式会社 代表取締役 上野耕治 ☎532-0011 大阪市淀川区西中島7-4-17 電話(06)6301-1555 FAX(06)6301-1557	大享印刷株式会社 代表取締役 五十嵐嘉和 大阪事業所 TEL 06-6961-8831 東京営業所 TEL 03-3235-0195 多気工場 TEL 0598-39-3080	日本アーツ株式会社 取締役社長 谷正央 ☎543-0074 大阪市天王寺区六万町4-2 電話 06(6773)1221(代) FAX 06(6773)2465 http://www.nipponarts.co.jp

新春誌上名刺交換会

(順不同)

明星印刷株式会社 高橋博之 ☎540-0005 大阪市中央区上町1-1-27 電話大阪(6762)0803(代) FAX(6762)0810	新星印刷株式会社 社長 西岡美穂 常務 西岡天芳 ☎531-0072 大阪市北区豊崎6-6-23 電話大阪(6372)3245-8230 http://www.sinsei-insatu.com	北ブロック 福島・北親支部	北東ブロック 北支部・東支部
西ブロック なにわ支部	相互印刷株式会社 代表取締役社長 村岡万巧 ☎531-0073 大阪市北区本庄西3-8-26 TEL 06(6372)1251(代) FAX 06(6372)1252	株式会社 関西共同印刷所 代表取締役 竹村知洋 ☎531-0076 大阪市北区大淀中3-15-5 電話大阪(6452)1188(代) FAX(6452)9216	株式会社 NPCコーポレーション 西井幾雄 ☎530-0043 大阪市北区天満1-9-19 電話大阪(6351)7271(代) FAX(6352)7479
イシイ株式会社 代表取締役 石井和貴 ☎542-0066 大阪市中央区瓦屋町2-10-25 電話大阪(6768)1577 FAX(6768)5392 http://www.IEPS.co.jp	日本ウェブ印刷株式会社 代表取締役社長 清井滝典 ☎571-0042 門真市深田町23-18 電話 06(6906)1261(代) FAX 06(6906)3081	寿印刷株式会社 代表取締役社長 井下精二 ☎555-0021 大阪市西淀川区歌島1-4-4 電話大阪(6471)3434(代) FAX(6472)9840	相互ビジネスフォーム株式会社 代表取締役 川畑利之 ☎574-0051 大阪府大東市新田境町3-26 電話 072-872-6321 FAX 072-872-6320 http://www.sougo-bf.co.jp
株式会社 イマイチ 代表取締役 今市昌和 ☎550-0003 大阪市西区京町堀1-17-4 電話 06-6441-0484 FAX 06-6443-4536	富士精版印刷株式会社 代表取締役社長 吉賀文雄 ☎532-0004 大阪市淀川区西宮原2-4-33 電話大阪(6394)1181(代) FAX(6394)1199	新進社印刷株式会社 取締役会長 岡本英男 代表取締役社長 岡本充弘 ☎553-0007 大阪市福島区大開3-8-5 電話 06(6461)5801(代) FAX 06(6461)5111	都インキ株式会社 原田邦夫 ☎538-0044 大阪市鶴見区放出東1-7-13 TEL 06-6961-0101 FAX 06-6961-0303
大阪シーリング印刷株式会社 代表取締役 松口正 ☎543-0028 大阪市天王寺区小橋町1-8 電話 06-6762-0014(代) FAX 06-6766-2915	中央ブロック 東和支部		東光パッケージ株式会社 代表取締役 山崎一彦 ☎531-0076 大阪市北区大淀中4-2-3 電話大阪(6458)3261 FAX(6458)8511
阪本印刷株式会社 代表取締役社長 堀口達宏 ☎531-0071 大阪市北区中津6-3-11 電話 06(6457)6767 FAX 06(6457)6768	共進社印刷株式会社 取締役社長 久保輝久 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央2-9-5 TEL 06(6941)8881 FAX 06(6941)1053	郵田印刷紙器株式会社 代表取締役 村田治彦 ☎553-0002 大阪市福島区鷺洲2-5-30 電話大阪(6451)1051(代) FAX(6451)3386	カーディナル株式会社 代表取締役社長 山田弘直 ☎536-0015 大阪市城東区新喜多2-6-14 電話大阪(6934)4141 FAX(6934)4121
猿印刷株式会社 代表取締役会長 鳥山良一 ☎559-0006 大阪市住之江区浜口西1-13-3 電話(06)6676-1900 FAX(06)6676-5522	白石封筒工業株式会社 代表取締役 白石博一 ☎577-0065 東大阪市高井田中4-1-22 電話 06-6789-0018 FAX 06-6789-0028	カンナル印刷株式会社 取締役社長 吉竹了 ☎532-0024 大阪市淀川区十三本町3-4-23 電話大阪(6303)7400 FAX(6301)2999	3D印刷をリードする 加陽印刷株式会社 代表取締役 加福修 URL http://www.kayo.co.jp/ E-Mail: kahuku@kayo.co.jp 電話06-6922-5871 FAX06-6925-5174
東ブロック 天親・生栄・東大阪・八尾南		株式会社 スミタ 代表取締役社長 岡勇伺 ☎543-0011 大阪市天王寺区清水谷町2-33 電話 06-6768-2891 FAX 06-6768-4899	総合印刷会社 株式会社 高速オフセット 〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目4番5号 毎日新聞ビル6階 Tel. 06(6346)2800 Fax. 06(6346)8848 URL: http://www.kousoku-offset.co.jp
株式会社 アンリ 代表取締役 野々下詢 ☎537-0002 大阪市東成区深江南2-8-37 電話 06-6975-0284 FAX 06-6975-0263	株式会社 大平商会 代表取締役 奥村勝茂 ☎536-0023 大阪市城東区東中浜2-6-14 電話 06-6969-3221 FAX 06-6962-9010	サンヨープリンティング株式会社 代表取締役 畑中植雄 ☎537-0024 大阪市東成区東小橋1-18-26 電話大阪(6978)5611(代) FAX(6978)5621	株式会社 プンカ 岡本芳三 〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目15番8号 TEL.(06)6934-8889 FAX.(06)6934-2226

引き出しの多い印刷会社です。



株式会社コンパス
〒530-0045 大阪市北区天神西町7-8
http://www.584.co.jp

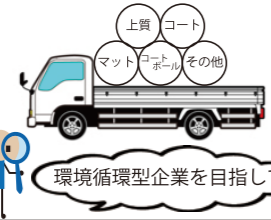
資源回収

はじめました!

～ヤレ紙は丸楽が引き取ります～

丸楽紙業株式会社

東大阪市長田中3丁目4番27号
TEL: 06-6747-6000
FAX: 06-6747-6060
山下・中岸まで



環境循環型企業を目指して

貴社のブランド力を高めるオーダーメイドファイル

あなたの「あったらいいな・・・」をかたちにします。



セキセイでは、オーダーメイドファイルのご相談を承っております。社内でご使用になるオリジナルファイルやサンプル配布などのプロモーションツールとして、ぜひご活用ください。詳しくは、担当 山野までご連絡ください。TEL (06) 6621-2331 (代)

sedia セキセイ株式会社 大阪本社・大阪市阿倍野区松崎町2丁目6番43号 〒545-0053
お客様相談窓口 ☎0120-281281 www.sedia.co.jp

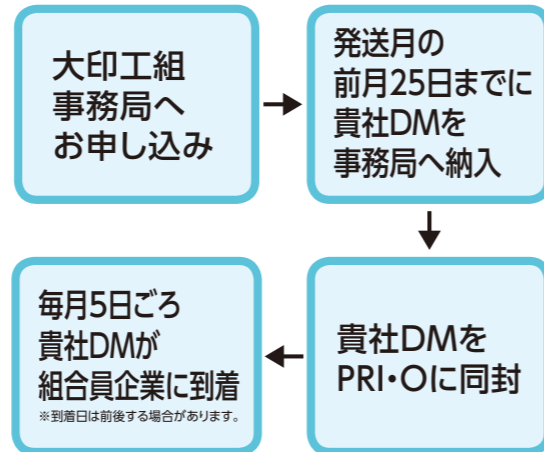
貴社のDMを同封、組合員企業に届けます!

大印工組 広報誌
PRI・Oの「パケットサービス」

1点 20gまで @100円 × 組合員数

税込 約60,000円

21~100g @200円 101~200g @300円



〈納入規定〉A4サイズ以下 + 1点 200g以内
※複数枚のDMであってもホチキス止めなどであれば、1点とみなします。
※内容等によっては、お受けできない場合があります。

お問い合わせ先
大印工組 事務局 TEL.06-6353-3035

新春誌上名刺交換会

(順不同)

印刷インキワニス工業会 理事長 西澤吉樹 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-8-9 電話大阪 (6262) 5548 FAX (6261) 3625	株式会社メディアテクノロジージャパン 西日本・中部営業統括部 大阪支店 支店長 塩見哲也 〒550-0011 大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町西第一ビルディング 電話 06-6531-0333 FAX 06-6531-0343	日本製紙株式会社 関西営業支社 支社長 川野裕之 〒530-0055 大阪市北区野崎町5-9 読売大阪ビル4F 電話 06-6363-7181 FAX 06-6363-7155	株式会社小森コーポレーション 理事 大阪支社支社長 曾我部徹士 〒536-0016 大阪市城東区蒲生2-11-3 電話 06(6939)3051 FAX 06(6939)6165
大阪府製本工業組合 理事長 岡本城夫 〒542-0082 大阪市中央区島之内1-3-2 電話大阪 (6252) 7855 FAX (6244) 1864 URL: http://www.osakaseihon.or.jp/ E-mail: seihon@osaka.email.ne.jp	株式会社モリサワ 代表取締役社長 森澤彰彦 大阪市浪速区敷津東 2-6-25	ハート株式会社 代表取締役社長 田中嗣人 〒540-0019 大阪市中央区和泉町2-1-13 電話 06 (6942)2322 FAX 06 (6945)1029	大同生命保険株式会社 大阪支社 第六営業課長 松永哲哉 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 電話 06-6441-0131 FAX 06-6445-7756
大阪洋紙同業会 理事長 村井久容 〒541-0048 大阪市中央区瓦町1-6-10 JPビル4階 電話 06-6227-8067 FAX 06-6227-8069	月印紙製品株式会社 ヤマガタ 代表取締役社長 城戸孔子 〒540-0026 大阪市中央区内本町1丁目1番1号 TEL: 06-6941-3171 FAX: 06-6943-6214 http://www.le-yamagata.com	富士ゼロックス株式会社 グラフィックコミュニケーションサービス事業本部 国内営業統括 第二営業部 〒541-0048 大阪市中央区瓦町3-6-5 銀泉備後町ビル 電話 06-6221-7035 FAX 06-6208-6660	株式会社高田 代表取締役社長 村井久容 〒577-0013 東大阪市長田中3-4-20 電話大阪 (6746) 1751 FAX (6746) 1763
近畿印刷産業機材協同組合 理事長 坂本進 〒537-0021 大阪市東成区東中本3-2-5 電話大阪 (6981) 2931 FAX (6972) 8463	リョービMH1グラフィックテクノロジー株式会社 代表取締役社長 広川勝士 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 電話 072-685-1171 FAX 072-685-8866	富士フイルムグローバルグラフィックシステム株式会社 執行役員 大阪支社長 増田孝浩 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル 電話大阪 (4704) 8401(代) FAX (4704) 8411	竹野株式会社 代表取締役社長 竹野祐介 〒577-0013 東大阪市長田中2-3-18 TEL 06-6747-6511 FAX 06-6747-0995 http://www.ta-ke-no.co.jp/
WJSDPA 西日本スクリーン・デジタル印刷協同組合 理事長 西田勇一 〒593-8315 大阪府堺市西区葦木4丁2879-1 電話 072-260-5230 FAX 072-260-5231	株式会社印刷出版研究所 代表取締役社長 沼尾佳憲 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町534 川尻ビル 電話 03-5155-7925 FAX 03-5155-7930	株式会社 horizonton西コンサル 代表取締役社長 西林宏泰 〒601-8206 京都市南区久世大蔵町510 電話 075-933-3060 FAX 075-933-4025	株式会社 T&K TOKA 大阪支店 〒577-0065 東大阪市長井田中1-4-10 電話 06-4308-8860 FAX 06-4308-8870
公益社団法人 日本印刷技術協会 西部支社 会長 塚田司郎 〒534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2 電話 06(6352)6845 FAX 06(6353)5020 https://www.jagat.or.jp/	新聞・出版・印刷・広告の各界を網羅する 専門誌「新聞之新聞」発行 株式会社 新聞之新聞社 大阪支社 〒530-0047 大阪市北区西天満4-10-7 大阪書協ビル 電話 06-6364-6690 FAX 06-6364-6690	一技術と品質で世界に躍進する— 三星インキ株式会社 代表取締役社長 西澤吉樹 〒592-8341 堺市西区浜寺船尾町東1丁103番 電話072-261-8161 FAX072-264-1421	東洋インキグラフィックス西日本株式会社 代表取締役 石見武士 〒572-0818 大阪府寝屋川市讃良西町6-6 電話 072-822-2670 FAX 072-822-2673
			内外インキ製造株式会社 代表取締役社長 吉川和男 〒533-0001 大阪市福島区海老江8-10-1 電話大阪 (6458) 1161(代) FAX (6458) 3808 http://www.naigai-ink.com

品質・技術・環境の一岩倉印刷紙業株式会社です。

新機導入 KBA Rapida 106



■世界の最高峰、準備時間を究極まで最短化
■安定した色調再現精度を実現
■最高の生産性を実現する高速印刷 18,000 s/h
食品・医薬品・化粧品などのパッケージをお届けします。
大阪本社 大阪市天王寺区東上町2-25 TEL.06-6771-5676 FAX.06-6771-9693
東京支店 東京都千代田区岩本町1-3-9 TEL.03-5821-9133 FAX.03-5821-9137
http://www.ip-c.co.jp

パッケージ印刷のスペシャリスト
岩倉印刷紙業株式会社

永年勤続優良従業員表彰式 平成30年度開催中止のお知らせ

2年ごとに通常総代会と同日開催しております組合員企業対象の「永年勤続優良従業員表彰式」につきまして、平成30年度は本来開催年度にあたりませんが、役員改選に伴う諸事業のため開催を中止し、平成31年度より改めて隔年で開催させていただくこととなりました。

ご推薦をご予定いただいていた組合員企業の皆さまにはここに深くお詫び申し上げますとともに、ご理解ご了承賜りますようお願い申し上げます。また開催の際はぜひご推薦賜りますようお願い申し上げます。

大印工組事務局

著名営業案内

(順不同)

(株)NPCコーポレーション 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	昌和印刷(株) 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	株式会社サンセイ 四ツ橋オフィス 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-1-14 四ツ橋中基ビル6階 TEL.(06)6532-8811 www.sansei-int.co.jp 
寿印刷(株) 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	青葉印刷(株) 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	富士精版印刷(株) 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	(株)ケーエスアイ 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894
白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	カンナル印刷(株) 淀川区十三本町3-4-23 TEL.6303-7400 FAX.6301-2999	キハラ工芸(株) 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	ウエノ(株) 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557
賛協社レーベル印刷(株) 東成区東中本1-9-4 TEL.6976-0216 FAX.6976-5624	ブラザー印刷(株) 東成区深江南2-8-35 TEL.6972-7781 FAX.6981-0553	(株)一心社 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	邨田印刷紙器(株) 福島区鷺洲2-5-30 TEL.6451-1051 FAX.6451-3386
サン美術印刷(株) 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	大兼印刷(株) 天王寺区清水谷町15-20 TEL.6762-4131 FAX.6762-5815	(株)美生社 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	カキモト化工(株) 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248
奥村印刷(株) 阿倍野区王子町1-11-17 TEL.6624-8111 FAX.6624-1773	グラフィックアーツ大阪(株) 東大阪市菱屋西6-2-23 TEL.6789-1001 FAX.6789-1009	大阪印刷工業(株) 八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843	松本印刷(株) 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292

軟包装印刷の世界を変える
オフセット印刷で
フィルム印刷の弱点を克服!

高精細 短納期 小ロット
 様々なフィルムに印刷が可能!
 ●レーヨン ●和紙 ●クラフト

版代無料

袋/おしぼり/ナプキン/リフレコースター/伝票類/その他飲食店向けの印刷・加工もお任せください。
溝端紙工印刷株式会社 ■大阪営業所:大阪府堺市堺区南庄町1丁目3番2号
 TEL:072-227-4566 ■http://www.msp.co.jp

New UV インキ洗浄剤 ☆ 消防法非該当 ☆
パワーソール NH10 ☆ 有機則非該当 ☆
 ☆ P R T R 法非該当 ☆

超低臭で部材にやさしく、適度な乾燥性で自動洗浄にも適しています。
 危険物倉庫での保管が不要になりました。

New 色替え及び仕上洗浄剤
GLAZE CLEANER グレーズクリーナー

▶色替え洗浄に最適▶特殊乳化剤の効果で洗浄が簡単
 ▶ローラーを停止しなくても使用できる高粘度液体
 ▶軟質微粒子とエマルジョンでグレーズを強力に除去

お問い合わせは **ウエノ株式会社** 製造元
 TEL.06-6301-1555 上野化学工業株式会社

販促攻撃 伝わる!

効く! 響く!

株式会社ダイシンコーポレーション http://www.daishin-inc.co.jp
 大阪市中央区備後町1丁目4番9号 シークスビル1階 〒541-0051
 TEL.06-6224-0533 FAX.06-6224-0733 SEARCH **ダイシンコーポレーション**

たゆまぬ研究と品質管理で
 高品質な製品をお届けします

高性能UV印刷用インキローラー
アバントUVシリーズ

ゴムローラーのインキ転移性とゴム劣化性を従来品より大幅に改善することにより、高品質な印刷物が安定して得られます。また長期間使用できますのでコスト削減も可能です。

株式会社 加貫ローラー製作所
 本社 / 大阪市生野区中川5-3-13 TEL(06)6751-1121
 東大阪営業所 / 東大阪市善根寺町4-5-1 TEL(072)986-4881
 URL http://www.katsura-roller.co.jp

【俳句】
伏見稻荷大社
 今年又お稲荷様へ初詣

初詣英語や華語の賑はひに
 初詣鳥羽街道の道狭し
 初詣朱塗りの鳥居二基くまる
 初詣朱塗りの鳥居仰ぎつゝ
 初詣外つ国の隣国の人
 初詣提灯求めハツ橋も

平成二十九年一月
 石川 ただし

大印工組元理事 富士精版印刷(株)会長
 全国中小企業団体中央会元会長
 石川 忠

ぜひともご利用ください!
無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催
予約制

お申し込み・お問い合わせ
 大印工組事務局
TEL.06-6353-3035
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)
 50分/1人、先着5名/各開催日
 申込締切:開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)
 60分/1人、先着4名/各開催日
 申込締切:開催日の2日前

労務相談 労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。
1/22(月)、2/8(木)、2/22(木)
 【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

税務相談 税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。
2/8(木)、3/22(木)
 【消費税】【税金】等

法律相談 法律顧問の佐古祐二先生にご相談ください。
1/24(水)、2/21(水)、3/28(水)
 【著作権】【著作権】【M&A】等

『品質管理 365日』第6集公開中
トラブル0へ本気で戦う印刷会社
 —事故はかくすな。正直に報告し、原因を追究せよ—(石川 忠)

両面刷りPOPを通常ポスターと勘違い

製品は両面印刷が必要な店頭吊り下げ用POP。しかし製品名は「B3ポスター」となっていたため営業は片面刷りと思い込んでしまった。営業は製品の使用目的・用途を適切に把握しなければならない。(本書21ページ)



PC・スマートフォン・タブレットでも
ご覧いただけます。

品質管理365日 第6集

http://www.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days_no6/



2017年3月10日
大印工組主催・品質セミナー & 工場見学会参加者の皆様

工場見学随時受付中。お申し込みは06-6394-1182(管理部)まで。

大阪府品質管理推進認定企業
富士精版印刷株式会社

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号
 東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階

TEL.(06)6394-1181(代)
 TEL.(03)3518-8188

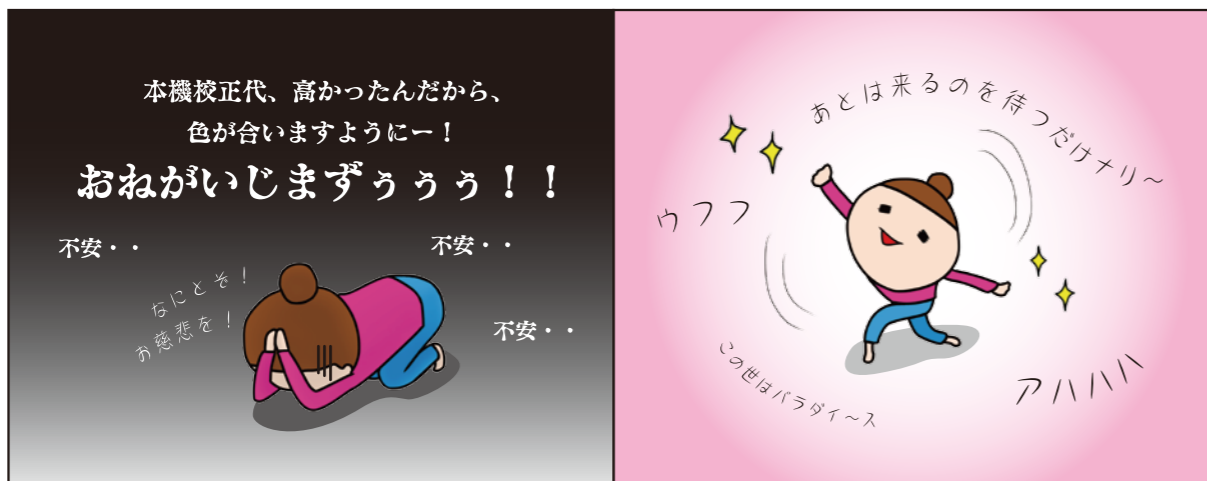


<http://www.fujiseihan.co.jp>

毎回の手配時の不安を消し、
安心でカンタンな方法にしませんか？

■色の基準が統一されていない印刷会社に本機校正から本刷りまでを依頼した場合

■色の基準が統一されているプリントビズに簡易校正から本刷りまでを依頼した場合



【安心のインターネットプリンター】
PrintBiz プリントビズ
 Powered by 北興工業株式会社
 大阪市中央区上町 1-19-4 AM9:00~PM9:00

FUJIFILM
 Value from Innovation



社員を強くする。現場を強くする。
 そして、会社を強くする。

会社にとっての「強さ」とは何でしょう。それは、ぶ厚い壁のような「守りの堅牢さ」ではありません。すべての社員がのびのび自主的に行動でき、「しなやかに攻められる」ということ。XMFが、いますぐもたらすものは「硬直化」からの解放です。企業全体の生き生きとした「変化」であり、その先にある、企業体質の「強化」。勝ち残るための、自由への「進化」です。



最新XMFの2大[進化]

- 1 業界最速レンダリング技術、アドビ社の『MercuryRIPアーキテクチャ』を、世界に先駆けて採用しました。
- 2 障害に強い「仮想化技術」を採用し、ノンストップワークフローとしての信頼性を徹底追求しています。

最新XMFの3大[変革]

- 1 ■先進の超高速RIP
■万全の自動化
- 2 ■理想のセンターRIP構成
■自在のリモート機能
- 3 ■強力な障害対応
■高度な検版機能
■高精度なCMS

富士フィルム グローバル グラフィック システムズ 株式会社

大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

FUJI XEROX



デジタル・プリンティングの
 新たなステージへ。

Color 1000 Press

オンデマンド印刷による新たな価値の創造へ

「一人ひとり」に答えるパワーを

富士ゼロックス Color 1000 Pressは、より豊かな高画質プリントを実現する新技術や、薄紙から厚紙までの幅広い用紙対応により、高級カタログやラベル・パッケージといった、より広範囲なマーケティング・アプリケーションのオンデマンド対応を可能にしました。リアブルプリンティングによる印刷物のカスタマイズで、一人ひとりの心をしっかりとつかむ、消費者向けのパーソナルコンテンツプリントがこれからのビジネスを拓きます。

富士ゼロックス株式会社 <http://www.fujixerox.co.jp/>

※XEROX、およびそのロゴと“コネクティング・シンボル”のマークは米国ゼロックス社の登録商標です。

富士ゼロックス大阪株式会社 <http://www.fujixerox.co.jp/osx/> 〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋2-5-8 トレードピア淀屋橋14F TEL:06-6205-3001